

令和5年度第1回  
龍ヶ崎市外郭団体連絡調整会議 次第

日 時：令和5年5月19日（金）  
午後1時30分から  
場 所：5階第1委員会室

1 開 会

2 議 題

① 外郭団体の経営戦略プラン等に係る進行管理について

- ・まちづくり・文化財団（経営戦略プラン）
- ・社会福祉協議会（経営推進プラン）
- ・シルバー人材センター（中長期計画）

② その他

3 閉 会

(公財) 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団

# 経営戦略プラン進行管理シート

(令和4年度取組方針)

## 目 次

文化・生涯学習課所管分	…	1 ~ 6
農業政策課所管分	…	7 ~ 15
企画課所管分	…	16 ~ 18

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
取組項目	① 施設使用率の向上				
取組内容	大ホール使用率 74%、年間利用者数約 12 万人（策定基準年度）と、県内類似施設と比較しても高い数値を維持しており、今後においても使用率及び年間利用者数の維持・向上に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	使用率 70% 利用者数 40 千人	70% 120 千人	75% 120 千人	75% 120 千人	75% 120 千人
達成目標	---				

### 1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	大ホール使用率 74%以上 年間利用者数 120,000 人以上
目標達成に向けた取組内容など	<p>新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、利用者が安心して施設を利用できるよう工夫し大ホール使用率及び年間利用者数の向上に取り組む。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染状況に応じて、施設利用ガイドラインの見直しを図る。 →国の緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の実施等による茨城県、龍ケ崎市の対応を注視する。 →全国公立文化施設協会及び近隣公共文化施設の利用状況を勘案する。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症対策の充実を図り、施設の安全性についてPRを強化する。 →作成した独自のガイドラインや全国公立文化施設協会の感染対策を実施する。 →会館内の感染対策等をHP上で積極的に公開する。</p>

### 2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しが必要	今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大が続いたことから、コロナ禍以前のような使用率・利用者数には戻らない状況である。			
具体の活動実績及び成果	新型コロナウイルス感染症の主な対策 → 国、県等からのコロナ対策の見直しに対しデジタルサイネージ等で最新情報を発信、また既定のガイドラインの一部改正を行い実態に見合う内容の規定に修正した。 （改正日）2022.6.1、2022.12.1、2023.3.13 → コロナ禍において財団主催の事業はもちろんのこと、貸館において大ホール等を使用した際、主催者側に使用備品、客席等の消毒作業の実施を要請した。またガイドラインの改正に伴いロビー・ホワイエにおける飲食の解禁及び楽屋等の人数制限をしていたものを定員に戻した。 → 基本的な感染症対策継続の観点から会館正面玄関、会館裏玄関に体温センサー及びアルコール消毒液は、継続して設置している。またトイレ使用用にトイレディスペンサーを新たに設置した。			
		大ホール使用率	年間利用者数	
	R3	50.7%	42,292 人	
R4	70.7%	81,746 人		
目標到達度	目標未達成	到達度	— %	コロナの影響が続き、コロナ禍以前の使用率には達していない状況だが、前年度対比では増加した。



<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;文化会館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>② 自主事業における来場者数の増加</b>				
<b>取組内容</b>	文化団体との協働による「文化の祭典」及び「文化芸術フェスティバル」などの市民参加・体験型事業及び、各世代をターゲットに様々なジャンルのコンサートやミュージカル、映画会等を開催する鑑賞・招聘型事業から構成の『自主事業』の来場者数の増加に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
<b>達成目標</b>	指標 参加体験型事業来場者数 28 千人／鑑賞招聘型事業入場率 50%以上				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	鑑賞・招聘型事業の入場率 50%以上
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>鑑賞・招聘型事業について 12 事業を開催し、来場者数の増加に努める。</p> <p>(1) コン서트や映画等の入場率 50%以上 ※新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し事業を開催する。</p> <p>(2) 市民文化芸術フェスティバルの入場者数 20,000 人</p>

2 令和4年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>		<b>取組状況と事業推進上の課題</b>										
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		コロナ禍の状況であってもTV等で出演が多くみられる演者の場合は入場率が良い傾向にあるが、ただ必ずチケットの売れ行きに比例されるものではないため、事業選定には困難を究める。										
<b>具体の活動実績及び成果</b>	鑑賞・招聘型事業においては 11 事業中 1 事業が翌年度持ち越しとなったが、年度途中にNHK水戸放送局及び龍ヶ崎市との共催事業「新・BS日本のうた」公開収録を実施した。 → 大ホール開催のコンサートにおいては、一部事業（映画等）を除き、利用制限なしで事業を実施した。											
		天童 よしみ	名作 映画	夏休 映画	ベンチ ヤーズ	島津 亜矢	花園 直道	ぬいぐ るみM	桂 宮治	BS 日本	高嶋 ちさ子	F会 映画
	<b>入場率%</b>	84.7	47.1	47.2	29.2	76.2	65.5	64.1	23.4	100	99.5	23.9
	→ 市民文化芸術フェスティバルは、一部事業（小中学校音楽祭）を除き開催することができた。											
						令和4年度		令和3年度				
	<b>入場者数</b>				18,119		12,096					
	<b>各 部 会</b>	発表の部				3,331		1,924				
		展示の部				8,433		6,340				
		郷土作家展				1,402		1,484				
		映画・園絵、小中				4,953		2,348				
<b>目標到達度</b>	目標未達成	<b>到達度</b>	— %		鑑賞・招聘型事業は未だコロナの影響が残るが、フェス入場者については概ね目標に達した。							

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;文化会館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 鑑賞・招聘型事業の採算性向上</b>				
<b>取組内容</b>	鑑賞・招聘型事業の開催にあたっては、採算が取れず、赤字となる事業があったことから、今後、採算性を考慮しながら、市民サービスに取り組む。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	調査	実施	精査	実施	
<b>達成目標</b>	---				

### 1 令和4年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	チケット販売において確実な顧客を獲得する。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>1 鑑賞・招聘型事業においてチケット販売の団体受付を行い、採算性の向上を図る。</p> <p>(1) イベント開催時の大ホール客席収容率に応じ、策定した概要書に示す団体受付人員数の見直しを行う。</p> <p>(2) 「団体申込の案内」を会館ホームページで周知する。</p> <p>(3) コンサートのチラシ等に団体受付案内を追加する。</p> <p>2 コロナ禍により減少したコンサート等の来館者を取り戻すため、新しい生活様式に対応したサービスの在り方を検討する。</p> <p>(1) 新たな情報発信媒体を調査し、次年度整備に向け検証する。</p> <p>(2) 前年から継続してライブ配信に必要な環境整備を調査する。</p>

### 2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	今年度もコロナ禍の影響が少なからず残る状況で、特に高齢者等は外出自粛を続けるケースが見受けられた。今後、ウィズコロナからアフターコロナへの環境変化に対応する事業展開に切り替える必要がある。				
<b>具体の活動実績及び成果</b>	<p>1 鑑賞・招聘型事業においてチケット販売の団体受付を行う。</p> <p>→ 令和4年度においても第7波・第8波とコロナ禍の状況が続き、また施設の利用制限も継続されたことから、今年度は団体チケットの申し込みは見合わせることにした。</p> <p>2 新しい生活様式に対応したサービスの在り方を検討</p> <p>→ ライブ配信に必要な工事（光ケーブル引き込み）等について調査した。貸館にてライブ配信を実施した状況を確認し、当館として配信サービスを提供するには使用料金の設定・徴収のための設置管理条例等の見直しが必要と考える。</p>				
<b>目標到達度</b>	<table border="1"> <tr> <td>目標未達成</td> <td>到達度</td> <td>— %</td> <td>施設の利用制限が継続されたことから、団体顧客を獲得することができなかった。</td> </tr> </table>	目標未達成	到達度	— %	施設の利用制限が継続されたことから、団体顧客を獲得することができなかった。
目標未達成	到達度	— %	施設の利用制限が継続されたことから、団体顧客を獲得することができなかった。		

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
取組項目	④ 市民文化活動の活性化				
取組内容	芸術作品の展示や鑑賞会など市民参加型事業を展開することで市民の文化芸術活動の活性化を図る				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
達成目標	---				

### 1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	芸術・文化への意識醸成の一環として、市民参加型事業を開催する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>市民、または市民団体の地域文化活動の向上を図るため、協働して文化芸術への意識醸成の一環として、展示や鑑賞及び体験教室などの事業を開催する。</p> <p>(1) 創造展                  (2) ワークショップ                  (3) バンドやろうよ講習会                  (4) 合唱講習会                  (5) 美術館見学会</p>

### 2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	施設利用のガイドラインに基づき事業実施を進めてきたが、小・中学生を対象とした事業は中止とした。今後、アフターコロナに対応した参加型事業のあり方を構築していくことが課題となる。			
具体の活動実績及び成果	市民参加型事業の開催 → 『創造展』 開催日時／令和4年8月24日(水)～28日(日) 入場者数／241人 内 容／牛乳パックなどを再利用した、手芸用の紙紐を編み合わせて作った籠やバックなどの作品、クラフト展及び同ワークショップを実施。 → 『ワークショップ』(体験学習教室) 開催日時／令和4年10月2日(日) 参加者数／30人 内 容／「はじめての盆栽と山野草」を龍ヶ崎市文化協会との共催事業で実施。 → 『美術館見学会』 開催日時／令和5年3月2日(木) 参加者数／28人 内 容／茨城県近代美術館で開催した「速水御舟展」を観賞。 → 『バンドやろうよ講習会』・『合唱講習会』は新型コロナウイルスの影響により中止。			
目標到達度	目標未達成	到達度	— %	一部事業を除き新型コロナウイルス感染症対策を行い開催した。

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;文化会館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>⑤ アンケート調査の拡大</b>				
<b>取組内容</b>	施設の使用について、アンケートから利用者満足度は90%を超えており、今後も維持・向上に努めるとともに、新たな調査対象及び調査内容によるアンケート調査を実施することで、利用者の新たなニーズなどの把握を行う。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討・試行	実施	精査	実施	
<b>達成目標</b>	---				

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	新たな調査対象者からアンケート調査を実施することにより新たな意見を把握し、今後の事業選考に反映させる。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>1 新たな調査対象者へアンケート調査を実施する。</p> <p>(1) 貸館事業において、申請者（主催者）対象にアンケート調査を実施する。</p> <p>(2) 鑑賞・招聘型事業において、チケット購入者対象にアンケート調査を実施する。</p> <p>2 下記の事業でアンケート調査を実施する。</p> <p>(1) 文化の祭典</p> <p>(2) 文化芸術フェスティバル</p> <p>(3) 創造展</p> <p>(4) ワークショップ</p> <p>(5) 美術館見学会</p>

2 令和4年度 of 取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	アンケート調査を継続・検証し、寄せられた意見は会館運営また鑑賞・招聘型事業の選定に活用していく。			
<b>具体の活動実績及び成果</b>	<p>1 新たな調査対象者へアンケート調査</p> <p>→ アンケート項目（案）は作成したが、貸館及び鑑賞・招聘型事業にて実施にいたらなかった。次年度実施に向け新たな調査方法も含め検討する。</p> <p>→ 前年度に実施した龍ヶ崎市インターネット市政モニター制度を活用した市民アンケート調査では、利用制限（定員の50%）を行った上での利用が多数を占めていたが、国、県等から発せられた新型コロナウイルスの感染対策の緩和を受けて、当館においても都度ガイドラインの改正を行い、グループディスタンス等のチケット販売を実施し柔軟に対応することができた。</p>			
	<p>2 下記事業においてアンケート調査を実施（数字はアンケート回答数）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     文化の祭典（330）、文化芸術フェスティバル（1,631）、創造展（62）                      ワークショップ（※30）、美術館見学会（※28） ※参加者より                 </div> <p>アンケート結果から利用者満足度は90%以上を占めている。</p>			
<b>目標到達度</b>	目標未達成	到達度	— %	前年度に実施したアンケート結果を基に事業運営に活用することができた。

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
取組項目	⑥ イベント時の混雑緩和に向けた対応				
取組内容	利用者アンケート調査による「不満な点」については、交通手段や駐車場不足・混雑があげられており、これら課題への対応に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討・試行	精査	実施		
達成目標	---				

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	令和元年度 完了
目標達成に向けた取組内容など	

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	



<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;総合交流ターミナル&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>① 関係機関と連携した農業振興事業の新たな支援策（農地中間管理事業）</b>				
<b>取組内容</b>	地域農業の担い手が効率的に利用できるよう農地の集積・集約化を促進することにより、地域農業の振興及び荒廃農地の拡大解消に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	1地区以上 集積・集約	1地区以上	1地区以上	1地区以上	1地区以上
<b>達成目標</b>	農地中間管理事業について、5年間で5地区以上取り組む				

### 1 令和4年度の実施内容と達成目標

<b>達成目標</b>	地域集積協力金の対象となる地区を1地区以上設定する。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>機構集積協力金の交付要件精査及び各種支援策について、関係機関（農地中間管理機構、県南農林事務所、市農業政策課、市農業委員会）と調整・協議を行い、事業を実施する地区を選定、地元説明会の実施、農地の出し手と担い手のマッチングにより、担い手への集積・集約を促進する。</p> <p>(1) 地区の選定 (2) 地元説明会の開催 (3) マッチング（農地の出し手と担い手の仲介）</p>

### 2 令和4年度の実施状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>																															
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	農地中間管理事業の窓口として、農地の貸付け希望者と担い手のマッチング事業を推進した。今年度は新規推進地区として「薄倉畑」を設定することができた。																															
<b>具体の活動実績及び成果</b>	農地中間管理事業の窓口として、農地中間管理事業の支援措置である「地域集積協力金」を活用し、下記地区で担い手への集積を推進した。なお、新規地区として「薄倉畑」において農地の貸付け希望者と担い手のマッチングを行い、本年度機構の活用率（集積率）29.6%の成果となった。																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>地区名</th> <th>地域面積 (A)</th> <th>既存の貸付面積 (B)</th> <th>本年度貸付面積 (C)</th> <th>貸付総面積 (D)</th> <th>機構活用率 (D/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存</td> <td>板橋大塚</td> <td>75.6ha</td> <td>69.49ha</td> <td>0.28ha</td> <td>69.77ha</td> <td>92.2%</td> </tr> <tr> <td>既存</td> <td>豊田</td> <td>134.8ha</td> <td>52.56ha</td> <td>5.88ha</td> <td>58.44ha</td> <td>43.3%</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>薄倉畑</td> <td>22.8ha</td> <td>—</td> <td>6.75ha</td> <td>6.75ha</td> <td>29.6%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	地区名	地域面積 (A)	既存の貸付面積 (B)	本年度貸付面積 (C)	貸付総面積 (D)	機構活用率 (D/A)	既存	板橋大塚	75.6ha	69.49ha	0.28ha	69.77ha	92.2%	既存	豊田	134.8ha	52.56ha	5.88ha	58.44ha	43.3%	新規	薄倉畑	22.8ha	—	6.75ha	6.75ha	29.6%	$\text{※機構の活用率} = \left( \frac{\text{機構への貸付総面積} + \text{機構の農作業委託総面積}}{\text{地域の農地面積}} \right)$		
区分	地区名	地域面積 (A)	既存の貸付面積 (B)	本年度貸付面積 (C)	貸付総面積 (D)	機構活用率 (D/A)																										
既存	板橋大塚	75.6ha	69.49ha	0.28ha	69.77ha	92.2%																										
既存	豊田	134.8ha	52.56ha	5.88ha	58.44ha	43.3%																										
新規	薄倉畑	22.8ha	—	6.75ha	6.75ha	29.6%																										
<b>目標到達度</b>	目標達成	到達度	100 %	目標1地区以上をクリア																												

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	② 農産物などを活用した地域の活性化（たつのごマルシェ）				
取組内容	定期的に「たつのごマルシェ」を開催することにより、地元農産物・物産品を効果的に情報発信し、地産地消の促進、生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供及び生産者とタイアップした事業の展開に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	出店アプローチ				
	24 店舗以上確保	25 店舗以上確保		26 店舗以上確保	
達成目標	出店者数月平均 26 店舗以上確保				

### 1 令和4年度を取組内容と達成目標

達成目標	「たつのごマルシェ」の継続的な出店及び新規出店による平均 26 店舗を確保
目標達成に向けた取組内容など	<p>目標達成に向け、次の項目について取り組む</p> <p>(1) 出店者数を確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①潜在的な出店希望者の掘り起し</li> <li>②物産部会・生産者へのアプローチ</li> <li>③たつのご産直市場出荷者へのアプローチ</li> <li>④近隣市町村の農産物生産者等へのアプローチ</li> </ul> <p>(2) PR 活動の強化（活性化）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①市広報紙・財団 SNS・チラシ新聞折込み等による PR</li> <li>②お楽しみイベントの検討</li> </ul> <p>(3) アンケートによる来場者意向調査</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策</p>

### 2 令和4年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題																																											
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	新たな出店者の掘り起しで前年度より 3 店舗多い 23 店舗となるが、目標の 26 店舗には未達。人手不足による出店見送りがあるのが課題である。																																											
具体の活動実績及び成果	(1) 出店者数の確保 新規出店 物産部会部門：1（龍ヶ崎コック）、ワケウツ部 部門：4（メダカすくいなど）																																											
	(2) PR 活動 市広報紙、市HPへ掲載、財団 SNS で情報発信、新聞折込み 17,600 部など																																											
	(3) アンケートによる来場者意向調査 感染症の拡大防止により未実施																																											
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策 スタッフ・出店者の「マスク着用、手洗い、検温」の徹底、「いばらきアマビエちゃん」活用など																																												
【出店者数実績】 平均で 23 店舗であり、令和 4 年度目標である平均 26 店舗には未達																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出店数</td> <td>21</td> <td>雨天</td> <td>23</td> <td>21</td> <td>—</td> <td>24</td> <td>20</td> <td>23</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>500</td> <td>中止</td> <td>350</td> <td>250</td> <td>—</td> <td>350</td> <td>300</td> <td>400</td> <td>400</td> <td>250</td> <td>750</td> <td>450</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均	出店数	21	雨天	23	21	—	24	20	23	25	27	23	23	23	来場者数	500	中止	350	250	—	350	300	400	400	250	750	450	400	
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均																															
出店数	21	雨天	23	21	—	24	20	23	25	27	23	23	23																															
来場者数	500	中止	350	250	—	350	300	400	400	250	750	450	400																															
目標到達度	目標未達成	到達度 88 % 目標の 26 店舗に対し、23 店舗																																										

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;総合交流ターミナル&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>② 農産物などを活用した地域の活性化（収穫体験）</b>				
<b>取組内容</b>	消費者向けに「収穫体験」を開催することにより、地元農産物・物産品を効果的に情報発信し地産地消の促進、生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	調査・研究	試行	精査・実施		
<b>達成目標</b>	5年間で15件以上の収穫体験事業を実施する。				

1 令和4年度取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	生産農家とともに新たな収穫体験事業を1件以上実施する。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>収穫体験事業を具体化するため次の項目について取り組む。</p> <p>(1) 生産農家の協力を得る                  (2) 他施設における同事業の調査・研究                  (3) 企画書の作成</p> <p>①日程等の設定（講師・施設の利用状況等）                  ②経費等による、参加費の設定                  ③参加人数の設定                  ④使用器具・道具、準備品など検討                  ⑤募集方法等                  ⑥駐車場の確保（畑までの距離・距離があるなら、移動手段の確保）                  ⑦トイレの設置</p> <p>※過去の実績から⑥⑦が重要                  (4) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策</p>

2 令和4年度取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>									
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	生産農家の協力が得られ、新企画「ブルーベリー収穫体験」を実施することができた。									
<b>具体の活動実績及び成果</b>	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策で屋外での収穫体験を充実させた結果、新企画のブルーベリー収穫体験をはじめ、令和4年度の農産物収穫体験を下記の9事業を実施。どの収穫体験事業も参加者から好評であった。									
	○収穫体験事業（実績）									
	No.	R1	R2	R3	R4	農産物	月	会場	生産者	参加者
	1			○	○	サツマイモ	10月	豊作村（収穫祭）	財団職員	—
	2	※		○	○	じゃがいも	6月	板橋町	生産農家	36組 97人
	3				新	ブルーベリー	7月	貝原塚町	//	11組 27人
	4	○	※	※	○	レンコン	10月	大徳町	//	11組 27人
	5	○	○	○	○	落花生	10月	板橋町	//	延べ71組 160人
	6			○	○	サツマイモ	10月	板橋町	//	
	7	※	○	○	○	大根	11月	板橋町	R4から生産農家	45組 96人
8			新	○	人参	12月	板橋町	生産農家	26組 59人	
9		新	○	○	長ネギ	1月	大徳町	//	16組 29人	
4年間で21事業実施。 新：新企画 ○：実施 ※：雨天など中止										
<b>目標到達度</b>	<b>目標達成</b>	<b>到達度</b>	100 %	新企画「ブルーベリー収穫体験」を含め9事業を実施						

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	③ 既存事業の改善・見直し（苗計画生産販売）				
取組内容	「野菜・花苗の生産販売」について、見直しと改善に努める				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	価格見直し	調査・研究			72%達成
達成目標	過去3年間の平均と比較した収支比率を5.3%アップし、72%へ経営改善する。				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	令和5年度の収支比率（収入÷経費）72%に向け、令和4年度の収支比率を68%に設定。													
目標達成に向けた取組内容など	令和3年度実績の生産コストに対し、販売金額アップに向けた取り組みによる収支比率の改善 (1) 販売金額アップに向けた取り組み ①実績を基に売上げ状況の分析 ②顧客ニーズを捉え苗の生産計画を実施 ③市場（ホームセンター等）による顧客ニーズ調査 ④財団 SNS・広報紙によるPR強化 ⑤外販による売上確保とPR ⑥公共施設（学校）の早期予約 (2) 生産コストの改善 ①品種の絞り込み ②営業時間の見直し (3) 感染症拡大防止策の取り組み	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度目標</th> <th>(令和3年度実績)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販売金額(A)</td> <td>5,650千円</td> <td>(4,880千円)</td> </tr> <tr> <td>経費(B)</td> <td>8,300千円</td> <td>(8,298千円)</td> </tr> <tr> <td>収支比率</td> <td>68%</td> <td>(58.8%)</td> </tr> </tbody> </table> ※収支比率(A) / (B)		令和4年度目標	(令和3年度実績)	販売金額(A)	5,650千円	(4,880千円)	経費(B)	8,300千円	(8,298千円)	収支比率	68%	(58.8%)
		令和4年度目標	(令和3年度実績)											
販売金額(A)	5,650千円	(4,880千円)												
経費(B)	8,300千円	(8,298千円)												
収支比率	68%	(58.8%)												

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題												
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しが必要	収入アップに向けた取り組みを行うが安価な市場価格と大口顧客の受注減少と原材料の価格高騰や最低賃金改正による委託費の増加に伴う生産コストが課題である。												
具体の活動実績及び成果	野菜・花苗生産販売事業の収支率改善に向けた取り組み ① 花苗・野菜苗の価格見直しと売れ筋の調査。市場（ホームセンター等）調査 ② コンパニオンプランツ植物※の提案販売（ニラ、バジル、小ネギ） ③ 市内ボランティア活動団体へのPR、事前予約の実施 ④ 市外への配達実施。 ⑤ 生産コストの改善 ・使用農薬見直し：低価格の殺菌・殺虫剤への変更 ・ポリポットの再利用 ・パオハウス1棟を暖房停止し、経費削減 【成果】収入アップに向けコンパニオンプランツ植物※の提案などの新商品を生産・販売を行うが、ホームセンターの価格や公共施設・ボランティア団体の受注減少により、目標販売金額に未達であった。生産コストでは消耗品・燃料費を削減するが、原材料の価格高騰などによりトータルで生産費がアップとなり、収支比率56.1%であった。												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販売金額(A)</td> <td>4,740千円</td> <td>(5,650千円)</td> </tr> <tr> <td>経費(B)</td> <td>8,447千円</td> <td>(8,300千円)</td> </tr> <tr> <td>収支比率</td> <td>56.1%</td> <td>(68%)</td> </tr> </tbody> </table> ※コンパニオンプランツとは互いに助け合って生育する、相性のよい植物同士のこと			令和4年度	(目標)	販売金額(A)	4,740千円	(5,650千円)	経費(B)	8,447千円	(8,300千円)	収支比率	56.1%
	令和4年度	(目標)											
販売金額(A)	4,740千円	(5,650千円)											
経費(B)	8,447千円	(8,300千円)											
収支比率	56.1%	(68%)											
目標到達度	目標未達成	到達度 82.5 %											
生産コストは改善するが、目標収支比率68%対し56.1%													

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;総合交流ターミナル&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 既存事業の改善・見直し（体験型カルチャー教室）</b>				
<b>取組内容</b>	「カルチャー教室」の事業継続と、人気の薄い事業の見直しと改善に努める				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精査・研究				3件見直し改善
<b>達成目標</b>	既存「カルチャー教室」3教室の内容を見直し改善				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	家庭菜園講座のアンケート調査の意見を考慮し、「満足度」のある講座を開講し「満足度」90%以上を目標とする。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>既存の「カルチャー教室」のうち家庭菜園講座における満足度レベルアップを図るため、次の項目について取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①過去のアンケート調査内容精査</li> <li>②講師の選定</li> <li>③同施設の調査・研究</li> <li>④PR強化による参加者増</li> <li>⑤新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策</li> </ul>

2 令和4年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>				
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	家庭菜園で人気のあるイチゴの講習会を企画。屋外（レンタルファーム）での野菜の栽培指導はスキルアップにつながるが天候に左右される。				
<b>具体の活動実績及び成果</b>	○家庭菜園講座を下記のとおり実施。				
		家庭菜園講座（秋）		家庭菜園講座（春）	
	開催日	令和4年8月7日（日）		令和5年3月26日（日）※雨天中止	
	内容	イチゴの栽培指導講習会		野菜の栽培指導	
	講師	生産農家		元稲敷地域農業改良普及センター職員	
	参加者	17人		—	
	○アンケート集計結果：（回答 15名）				
		かなり満足	満足	少し不満	不満
	家庭菜園講座（秋）	26.6%	66.7%	6.7%	—
	家庭菜園講座（春）	—	—	—	—
	【成果】アンケート調査にも要望があったイチゴの栽培指導講習会を開講したこともあり、満足度が93.3%であった。春の家庭菜園講座は雨天で中止となり残念であった。				
<b>目標到達度</b>	目標達成	到達度	100 %	目標「満足度」90%以上をクリア	

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;総合交流ターミナル&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>④ 施設利用者の満足度把握</b>				
<b>取組内容</b>	施設利用者の満足度を調査し、その調査結果を今後の事業等に活かす。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精査・実施				
<b>達成目標</b>	利用者満足度 90%以上確保				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	アンケート調査を実施し、レンタルファーム利用者の満足度 90%以上確保する。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	レンタルファーム利用者の満足度 90%以上を確保するため、次の項目について取り組む。 (1) 家庭菜園講座の実施 (2) 既存農機具の把握及び補充 (3) 定期的な草刈り作業の実施 (4) アンケート結果の対応

2 令和4年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>						
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	レンタルファーム利用者のサービス向上・スキルアップとして、家庭菜園講座や稲ワラ拾い体験の実施、アンケート調査結果の対応。						
<b>具体の活動実績及び成果</b>	(1) 利用者へのサービス向上・スキルアップのため、家庭菜園講座を実施。 ・秋の家庭菜園講座(8月) ・春の野菜の栽培指導(3月)雨天中止 (2) 利用者へのサービス向上のため、R2より「稲ワラ拾い体験」を実施。 30人(豊作村20人、龍ヶ岡10人)が参加し、好評であった。 (3) 利用者へのサービス向上のため、利用者に湯ったり館入館料の割引「利用者カード」の実施。 (4) 利用者の意見の反映⇒農具類の補充など (5) アンケート結果(満足度の把握)						
		回答区画数	かなり満足	満足	少し不満	不満	無回答
	レンタルファーム利用者 (前年度実績)	117 (104)	29% (32%)	63% (50%)	8% (13%)	- (4%)	- (1%)
	【成果】満足度 92% (前年度 82%)、貸出区画 128 区画 (前年度+5 区画) と前年度を上回る事が出来た。						
<b>目標到達度</b>	目標達成	到達度	100 %	目標「満足度」90%以上をクリア			



<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;湯ったり館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>① サービス向上による利用者満足度の向上</b>				
<b>取組内容</b>	サービス向上に努めることにより、施設利用者の満足度向上を図り、その調査結果を今後の事業等に活かす。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善
<b>達成目標</b>	利用者満足度80%以上の維持				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	アンケート調査を継続し、来館者のニーズを把握し、利用者満足度80%以上を維持する。 参考：前年度アンケート集計結果 ①日帰り入館者：満足度 85%    ②宿泊者：100%    ③食事利用者：91%
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>(1) アンケート調査の継続と意見・要望の把握</p> <p>①問題意識の共有、スタッフへの伝達、指摘事項の改善 ②意見を踏まえた飲食メニュー開発・提供</p> <p>(2) サービスと満足度の向上</p> <p>①職員向け「接客・接客サービス研修の実施」 ②回数券ボーナスキャンペーン・スタンプ2～3倍デーの実施 ③日替わり湯、湯ったり館へ行こう！抽選会等のイベント継続</p>

2 令和4年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	満足度は目標を超えたが、回答数が少ないため、抽選で優待券の当たる特典を2月から実施し、2倍以上増加している。			
<b>具体の活動実績及び成果</b>	<p>(1)</p> <p>①アンケートの要望・指摘で対処出来るものはすぐに実施しスタッフに伝達、改善した。(別紙参照) ②季節に合わせ、冷やし中華、栗コロッケ、モツ煮定食、牛すじ煮込み、若者向けメニューとして、チキンカツ学生大盛り定食を新たに提供した。イベント日には限定メニューでバラちらし、アンケート要望のあった天ぷらそばを週替わりメニューに加えるなど、充実を図った。</p> <p>(2)</p> <p>①1月の休館日を利用して職員・嘱託員ほか、食事処・ボディケアスタッフを含む30人が受講した。毎年継続した結果がアンケート評価にも反映された(別紙) ②回数券販促キャンペーン(11枚+1枚)を7月と1月に各20日間実施し、合わせて1,572件を販売した。(令和3年度は1,137件)また、毎週水曜日はスタンプ2倍、4/29開館記念日はスタンプ3倍を実施し、来館を促進した。 季節に合わせた日替わり湯を毎月4日間(4種)薬湯風呂にて実施したほか、イベントに合わせてリンゴ、生姜、ゆず、菖蒲湯を開催した。「湯ったり館へ行こう！」は19回、延べ156人来館。お正月イベントでは、優待券等が当たる「振る舞い餅付きスピードくじ」を700セット用意した。宿泊者を含め800人が来館し、全セットを配布した。</p>			
<b>目標到達度</b>	目標達成	到達度	100%	日々の接客、施設管理の整備、イベントを併せて効果があった。

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <湯ったり館>				
取組項目	② 効率的な施設運営と公共施設としての平等性の確保				
取組内容	公共施設としての役割を担い、安心・安全を提供する施設として、サービスの向上・快適空間の創造に努め、地域の活性化を図りながら設立目的に沿った事業展開が必要であり、同時に公益性と収益性のバランスを踏まえながら施設運営に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
達成目標	自主事業収入5年間で57,278,000円以上				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	自主事業収入増と周辺環境を活用した事業立案
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 自主事業収入増</p> <p>①シャンプー、リンス等の販売品の新規追加 ②ゲーム機の追加設置（ファミリー層へのPR） ③コロナ禍の状況を見ながら体験教室の参加者数を増やす。</p> <p>(2) 周辺環境の活用 （車で来館 ⇒ 歩く・走る ⇒ 入浴）</p> <p>①運動広場と館周辺を利用したウォーキングコース立案 ②館周辺を利用したサイクリングコースの立案 霞ヶ浦や利根川サイクリングロードへのアクセスコース立案 ④周辺の自然・四季情報など田舎の魅力を発信</p> <p>(3) 地域の連携・活性化 市サッカー連盟との共催によるサッカー大会の開催。</p>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	サイクリングコースを立案したが、周辺環境の有効な情報発信と入館へのアプローチ方法が課題である。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1)</p> <p>①使い切りのシャンプー・トリートメントセットを3種、フェイスパック6種を新規に追加し、利便性の向上を図った。 ②ゲーム機は新規2台を追加した。二人でプレーする機種が親子に好評である。 ③昨年度は1回のみ開催であった折り紙教室を3回開催、参加者25人、押し花教室は2回開催、参加者15人であった。囲碁将棋教室は4年ぶりに開催し、定員16人が参加した。</p> <p>(2)</p> <p>①②館周辺で自転車が走りやすく、既存のサイクリングロードにつながるコースを3本選び、検討用の地図と写真表を作成し、コース案（別紙）とした。ウォーキング用はこれを基にショートコースを考案する。また、駐輪場にスポーツバイクを止めるスタンドを制作、設置した。 ③SNSを利用し、館周辺の草木や風景、館内施設、催しなど30件投稿しPRを行った。</p> <p>(3)</p> <p>地域交流事業として、少年少女サッカー大会「湯ったり館カップ」を5月に2日間開催した。市内と近隣の低学年10チーム、高学年12チームが参加した。</p>			
目標到達度	目標未達成	到達度	— %	立案コースのPR・周知を次年度に進める



<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;湯ったり館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 宿泊施設の利用促進</b>				
<b>取組内容</b>	近年の社会情勢の変化及び、市内に類似施設の進出により、入館者は減少傾向にあるものの宿泊施設の利用を促進することで、新たな利用者の確保に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精査・実施	精査・実施	精査・実施	精査・実施	精査・実施
<b>達成目標</b>	入館者数5年間で884,000人以上、(うち宿泊者数5年間で17,662人以上)				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	入館者数をコロナ禍以前と同等に戻す(令和元年度月平均 入館者 12,800人 宿泊者 210人)
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>こもれび森のイバライドとの相互連携の推進。宿泊パック及び、日帰り客への入浴利用のPR。</li> <li>宴会宿泊パック、お土産付き宿泊パックなど、お得な宿泊パックの販売。</li> <li>サッカークラブの合宿として利用度を維持しながら、サッカー以外のグラウンド利用についても条例を定め、周知する。</li> </ol>

2 令和4年度の取組状況



実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	コロナ禍の規制緩和や利用者の意識も和らぎ、12月以降は目標値を超えてきている。この状況を確保していきたい。				
<b>具体の活動実績及び成果</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>今年度からイバライド入園券がセットになったお得な宿泊パックが本格的に運用され、パック利用の宿泊者数は158人(内適用外の未就学児36人)であった。また、イバライド入園券提示でのタオル無料貸出も好評で、利用者は1,044人。週末にはイバライド帰りの子ども連れが目立ち、賑わいをみせた。 11月26日には「いいふるの日」を開催、使用料を大人・小人ともに260円とし、薬湯風呂にはリンゴの果実を浮かべ「リンゴ湯」とした。また、食事処で「海鮮丼」を限定30食販売した。当日の入館者は747人。</li> <li>全国旅行支援事業の茨城県版である「いば旅あんしん割り」に11月の臨時休館明けから参画し、3月末までの利用者は161人であった。</li> <li>グラウンドの利用件数は89件、内28件の合宿利用があった。土日祝のサッカーでの利用が主であり、平日の貸出し率向上に向け、グラウンドゴルフでの利用などシニア層へのPRについて課題が残った。</li> </ol> <p>令和4年度の入館者数は132,038人で月平均は11,003人であった。 宿泊者数は2,026人、月平均は169人で目標に及ばなかったが8割以上は達成できた。</p>				
<b>目標到達度</b>	<table border="1"> <tr> <td>目標未達成</td> <td>到達度</td> <td>86%</td> <td>10月末まではコロナ対策での営業規制が影響した。</td> </tr> </table>	目標未達成	到達度	86%	10月末まではコロナ対策での営業規制が影響した。
目標未達成	到達度	86%	10月末まではコロナ対策での営業規制が影響した。		

戦略目標		2 収益事業の拡充				
取組項目	駐車場事業収入の増加、月極駐車場利用率の向上、時間貸し駐車場利用台数の増加					
取組内容	駐車場事業及び財団所有地の処分など、自主財源の拡充と安定した財政基盤の確保に努め、収益事業の増収、また新たな収益事業の展開に努める。					
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	調査・実施					
達成目標	—					

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	駐車場事業収入 12,300 千円以上 月極駐車場利用率 90%以上 時間貸し駐車場利用台数 5,000 台以上
目標達成に向けた取組内容など	1 駐車場事業収益の増収に向けた新たな取り組み (1) 駐車場ごとに使用目的（通勤通学・近隣住民）が異なるため、駐車場別にチラシを作成し新聞折り込みを依頼するなど収入及び利用率向上に努める。 (2) 除草等の徹底を図り各駐車場の環境美化に努め、のぼり旗を設置し龍ヶ崎市駅利用者への周知を促進していく。 (3) 新型コロナウイルスの影響により、収益事業で増収を見込める佐貫南駐車場の月極及び一時利用者の増加を図るため、月極利用者募集ののぼりの設置、また一時利用回数券の売り上げ促進を図り、収益増を図る。  2 財団有地の処分 先行取得用地の再取得までの利用について、市への貸し付けを継続し、公共性のある利用を図る。

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題													
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	月極契約について新型コロナウイルス感染症拡大により都心への通勤利用で使用していた駐車場利用が、リモート勤務へ変化したことによる減少が未だ解消されていない状況と考える。													
具体の活動実績及び成果	1 駐車場事業収益の増収に向けた新たな取り組み →月極契約者限定で2月・3月の通勤通学異動時期に合わせてキャンペーンを実施し、市内及び稲敷市・河内町の一部にも募集広告チラシを配布し新規契約者の獲得を図った。 →コロナ禍による収益の減少に対し、除草委託費を軽減するため防草シートを張り費用削減に努めた。 →通勤・通学月極利用者の職場環境等の変化（リモート等）より解約するケース多々あったが、一時利用については回復傾向がみられる。													
			 											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>駐車場事業収入</th> <th>月極駐車場利用率</th> <th>時間貸し駐車場利用台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>12,300 千円以上</td> <td>90%以上</td> <td>5,000 台以上</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>9,975,415 円</td> <td>83.9%</td> <td>4,645 台</td> </tr> </tbody> </table>		駐車場事業収入	月極駐車場利用率	時間貸し駐車場利用台数	目標値	12,300 千円以上	90%以上	5,000 台以上	実績値	9,975,415 円	83.9%	4,645 台
	駐車場事業収入	月極駐車場利用率	時間貸し駐車場利用台数											
目標値	12,300 千円以上	90%以上	5,000 台以上											
実績値	9,975,415 円	83.9%	4,645 台											
目標到達度	目標未達成	到達度	— %											
月極契約は減少したが、佐貫南の一時利用の回復傾向に伴い駐車場事業の総体的には前年比に対し増収となった。														

戦略目標		3 情報発信の推進と財団知名度・満足度の強化				
取組項目		ホームページ等を活用した情報発信、広報戦略の充実、財団知名度・満足度の強化				
取組内容		4つの公共施設の管理運営を行っており、施設ごとにホームページを開設しPRの強化に努めている。また事業実施の内容については、地域情報紙、又SNS等を活用しながら広く情報発信しているが、その重要性は年々高まっており、より早く、より正確に、より分かりやすく情報を提供することに努めることで、財団の知名度UPにつなげる。				
年次プラン		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実施	実施	実施	実施	実施
達成目標		ホームページ年間閲覧数 1,500 件増、情報誌年間掲載数 9 件増、フォロワー数増 (facebook180 件、ツイッター180 件)				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	ホームページ閲覧 37,000 件、地域情報紙掲載 40 件、facebook フォロワー530 人、ツイッターフォロワー540 人
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 魅力ある情報提供のためのホームページの充実</li> <li>2 既利用以外のSNS等の導入による情報発信の拡充</li> <li>3 イベント情報以外の施設情報の発信による情報提供の拡充</li> <li>4 ウェブアクセシビリティを踏まえたホームページの対応</li> </ul>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	地域情報誌への掲載数は目標に至らなかったが、財団のSNS発信に加え、市のSNSとの連携等、インターネット経由での情報発信が増加し、閲覧件数等の実績に繋がった。また、スマートフォンを利用したアクセスが増加しており、スマホ向けに最適化したページの作成を進めることが有効である			
具体的な活動実績及び成果	1 イベント情報等の発信について、市のメールやLINEとの連携による、ホームページ等への誘導により閲覧者数が増加した。 2 新たなSNSの利用開始には至らなかったが、現在利用中のSNSについては、イベント情報以外に、施設の現況等の情報発信により、フォロワー数の増加に繋がった。 3 市広報誌への掲載による情報発信は行ったが、地域情報誌への掲載は目標に至らなかった。			
		目標数値	令和4年度実績	達成度
	ホームページ閲覧件数	37,000 件	59,411 件	100%
	地域情報誌掲載件数	40 件	17 件	42%
	Facebook フォロワー数	530 人	668 人	100%
ツイッターフォロワー数	540 人	602 人	100%	
目標到達度	目標未達成	到達度	85 %	SNS等の情報発信に偏り、地域情報誌への掲載は目標に至らなかった。

<b>戦略目標</b>	<b>4 人材育成の強化による職員スキルの向上</b>				
<b>取組項目</b>	<b>職員スキル向上のため研修事業の充実、人事評価制度による職員の人材育成強化、有能な人材の確保</b>				
<b>取組内容</b>	良質なサービスを提供するために、組織としての総合力を高めるとともに、個々の職員の専門的な技術や知識などのスキルアップに努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
<b>達成目標</b>	職員研修受講者数 24 人増、職員一人当たり平均時間外勤務 7 時間減（年間）				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	職員研修受講者数 82 人以上、職員一人当たり平均時間外勤務 56 時間以内
目標達成に向けた取組内容など	<ol style="list-style-type: none"> <li>web セミナー等を含めた、各種セミナーの開催情報の収集、受講</li> <li>職員のスキル向上に有効な内部研修の検討と実施</li> <li>部署毎による時間外勤務の調査及び効率化の検討、対策</li> </ol>

2 令和4年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>		<b>取組状況と事業推進上の課題</b>		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		職員の通常業務のなかで、積極的にセミナー等へ参加できる環境が出来ていなかった。今後、セミナー開催情報の収集・発信に加え、更に各部署においてセミナー等に参加しやすい環境にすることが必要である。		
具体の活動実績及び成果	1 各種セミナー等については、無料 web セミナーの開催が増えており参加しやすくなったため、内容に適した関係職員等にセミナー開催の情報を周知し参加を促すことで参加人数も増加した。			
	2 人事評価研修を実施し、対象職員が人事評価に対する知識及び意識の向上に努めた。また、外部講師による接客研修を実施し、施設利用者の満足度向上に繋がる、接客力の向上に努めた。			
	3 職員一人当たりの平均時間外勤務時間は、R3 年度（18 時間）より増加したが、R4 年度は、コロナ禍により中止されていたイベント等も開催されてきている中で目標は達成できた。			
		目標数値	令和4年度実績	達成度
職員研修の延べ受講者数	82 人	69 人	84%	
職員 1 人あたり平均時間外勤務時間	56 時間	28 時間	100%	
<b>目標到達度</b>	目標未達成	到達度	92 %	外部セミナー等への受講が少なかった。

(公財) 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団

# 経営戦略プラン進行管理シート

(令和5年度取組方針)

## 目 次

文化・生涯学習課所管分	…	1 ~ 6
農業政策課所管分	…	7 ~ 15
企画課所管分	…	16 ~ 18

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;文化会館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>① 施設使用率の向上</b>				
<b>取組内容</b>	大ホール使用率 74%、年間利用者数約 12 万人（策定基準年度）と、県内類似施設と比較しても高い数値を維持しており、今後においても使用率及び年間利用者数の維持・向上に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	使用率 70% 利用者数 40 千人	70% 120 千人	75% 120 千人	75% 120 千人	75% 120 千人
<b>達成目標</b>	---				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	大ホール使用率 75%以上 年間利用者数 120,000 人以上
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>アフターコロナを見据えた会館運営を行い、利用者が安心して施設を利用できるよう工夫し大ホール使用率及び年間利用者数の向上に取り組む。</p> <p>(1) 感染症法上の位置づけの変更に伴い、コロナ禍の状況下で実施してきた施設利用等について見直しを図る。          →感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」へ移行されてからのリスク管理を、茨城県・龍ケ崎市の対応を注視し施設管理に活用する。          →全国公立文化施設協会及び近隣公共文化施設の利用状況を勘案する。</p> <p>(2) 当館の施設管理体制について最新の情報を的確に発信し、施設の安全性についてPRを強化する。          →独自のコロナのガイドラインに代わる施設運営指針等を利用者へ素早く発信する。</p>

2 令和5年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	%	



<b>戦略目標</b>	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
<b>取組項目</b>	② 自主事業における来場者数の増加				
<b>取組内容</b>	文化団体との協働による「文化の祭典」及び「文化芸術フェスティバル」などの市民参加・体験型事業及び、各世代をターゲットに様々なジャンルのコンサートやミュージカル、映画会等を開催する鑑賞・招聘型事業から構成の『自主事業』の来場者数の増加に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
<b>達成目標</b>	指標 参加体験型事業来場者数 28 千人／鑑賞招聘型事業入場率 50%以上				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	鑑賞・招聘型事業の入場率 50%以上
目標達成に向けた取組内容など	鑑賞・招聘型事業について12事業を開催し、来場者数の増加に努める。 (1) コン서트や映画等の入場率 50%以上  市民参加・体験型事業を開催し、来場者数の増加に努める。 (1) 市民文化芸術フェスティバルの入場者数 20,000 人  (2) 龍ぼん祭の入場者数 2,000 人 (令和元年の開催以来4年ぶり開催予定)

2 令和5年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	%	

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;文化会館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 鑑賞・招聘型事業の採算性向上</b>				
<b>取組内容</b>	鑑賞・招聘型事業の開催にあたっては、採算が取れず、赤字となる事業があったことから、今後、採算性を考慮しながら、市民サービスに取り組む。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	調査	実施	精査	実施	
<b>達成目標</b>	---				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	チケット販売において確実な顧客を獲得する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>1 鑑賞・招聘型事業においてチケット販売の団体受付、また近隣市町村へパンフレット、チラシを配布、チケット委託販売を継続する。                  (1) 「団体申込の案内」を会館ホームページで周知する。                  (2) 取手市民会館、クラフトシビックホール（土浦市民会館）へチケット委託販売を行い、事業の採算性の向上を図る。</p> <p>2 コロナ禍により減少したコンサート等の来館者を取り戻すため、新しい生活様式に対応したサービスの在り方を検討する。                  (1) 新たな情報発信媒体を調査し、次年度整備に向け検証する。                  (2) 前年から継続してライブ配信に必要な環境整備を調査する。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	%	



<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;文化会館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>④ 市民文化活動の活性化</b>				
<b>取組内容</b>	芸術作品の展示や鑑賞会など市民参加型事業を展開することで市民の文化芸術活動の活性化を図る				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
<b>達成目標</b>	---				

1 令和5年度を取組内容と達成目標

達成目標	芸術・文化への意識醸成の一環として、市民参加型事業を開催する。
目標達成に向けた取組内容など	市民、または市民団体の地域文化活動の向上を図るため、協働して文化芸術への意識醸成の一環として、展示や鑑賞及び体験教室などの事業を開催する。 (1) 創造展 (2) ワークショップ (3) バンドやろうよ講習会 (4) 合唱講習会 (5) 美術館見学会 (6) お茶会&お琴演奏会 (7) 盆踊り講習会

2 令和5年度を取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	%	

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;文化会館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>⑤ アンケート調査の拡大</b>				
<b>取組内容</b>	施設の使用について、アンケートから利用者満足度は90%を超えており、今後も維持・向上に努めるとともに、新たな調査対象及び調査内容によるアンケート調査を実施することで、利用者の新たなニーズなどの把握を行う。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討・試行	実施	精査	実施	
<b>達成目標</b>	---				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	新たな調査対象者からアンケート調査を実施することにより新たな意見を把握し、今後の事業選考の参考にする。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>1 新たな調査対象者へアンケート調査を実施する。</p> <p>(1) 貸館事業において、申請者（主催者）対象にアンケート調査を実施する。</p> <p>(2) 鑑賞・招聘型事業において、チケット購入者対象にアンケート調査を実施する。</p> <p>2 下記の事業でアンケート調査を実施する。</p> <p>(1) 文化芸術フェスティバル</p> <p>(2) 創造展</p> <p>(3) 盆踊り講習会</p> <p>(4) ワークショップ</p> <p>(5) 美術館見学会</p>

2 令和5年度 of 取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
取組項目	⑥ イベント時の混雑緩和に向けた対応				
取組内容	利用者アンケート調査による「不満な点」については、交通手段や駐車場不足・混雑があげられており、これら課題への対応に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討・試行	精査	実施		
達成目標	---				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	令和元年度 完了
目標達成に向けた取組内容など	

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	① 関係機関と連携した農業振興事業の新たな支援策（農地中間管理事業）				
取組内容	地域農業の担い手が効率的に利用できるよう農地の集積・集約化を促進することにより、地域農業の振興及び荒廃農地の拡大解消に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	1地区以上 集積・集約	1地区以上	1地区以上	1地区以上	1地区以上
達成目標	農地中間管理事業について、5年間で5地区以上取り組む				

### 1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	地域集積協力金の対象となる地区を1地区以上設定する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>機構集積協力金の交付要件精査及び各種支援策について、関係機関（農地中間管理機構、県南農林事務所、市農業政策課、市農業委員会）と調整・協議を行い、事業を実施する地区を選定、地元説明会の実施、農地の出し手と担い手のマッチングにより、担い手への集積・集約を促進する。</p> <p>(1) 地区の選定 (2) 地元説明会の開催 (3) マッチング（農地の出し手と担い手の仲介）</p>

### 2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;総合交流ターミナル&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>② 農産物などを活用した地域の活性化（たつのごマルシェ）</b>				
<b>取組内容</b>	定期的に「たつのごマルシェ」を開催することにより、地元農産物・物産品を効果的に情報発信し、地産地消の促進、生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供及び生産者とタイアップした事業の展開に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	出店アプローチ				
	24 店舗以上確保	25 店舗以上確保		26 店舗以上確保	
<b>達成目標</b>	出店者数月平均 26 店舗以上確保				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	「たつのごマルシェ」の継続的な出店及び新規出店による平均 26 店舗を確保
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	目標達成に向け、次の項目について取り組む (1) 出店者数を確保 ①潜在的な出店希望者の掘り起し ②物産部会・生産者へのアプローチ ③たつのご産直市場出荷者へのアプローチ ④近隣市町村の農産物生産者等へのアプローチ (2) PR 活動の強化（活性化） ①市広報紙・財団 SNS・チラシ新聞折込み等による PR ②お楽しみイベントの検討 (3) アンケートによる来場者意向調査

2 令和5年度 of 取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	%	

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;総合交流ターミナル&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>② 農産物などを活用した地域の活性化（収穫体験）</b>				
<b>取組内容</b>	消費者向けに「収穫体験」を開催することにより、地元農産物・物産品を効果的に情報発信し地産地消の促進、生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	調査・研究	試行	精査・実施		
<b>達成目標</b>	5年間で15件以上の収穫体験事業を実施する。				

1 令和5年度を取組内容と達成目標

達成目標	昨年度の収穫体験9事業について継続実施
目標達成に向けた取組内容など	収穫体験事業を継続実施するため次の項目について取り組む。 (1) 引き続き、生産農家の協力を得る (2) 他施設における同事業の調査・研究 (3) 企画書の作成 ①前回の内容について精査・改善 ②日程等の設定（講師・施設の利用状況等） ③経費等による、参加費の設定 ④参加人数の設定 ⑤使用器具・道具、準備品など検討 ⑥募集方法等 ⑦駐車場の確保（畑までの距離・距離があるなら、移動手段の確保） ⑧トイレの設置 ※過去の実績から⑦⑧が重要

2 令和5年度を取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;総合交流ターミナル&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 既存事業の改善・見直し（苗計画生産販売）</b>				
<b>取組内容</b>	「野菜・花苗の生産販売」について、見直しと改善に努める				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	価格見直し	調査・研究			72%達成
<b>達成目標</b>	過去3年間の平均と比較した収支比率を5.3%アップし、72%へ経営改善する。				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	生産コストアップが厳しい状況であり、令和5年度の収支比率（収入÷経費）72%に向けた経営改善を65%と修正する。													
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	販売金額アップに向けた取り組みによる収支比率の改善													
	(1) 販売金額アップに向けた取り組み ①実績を基に売上げ状況の分析 ②顧客ニーズを捉え苗の生産計画を実施 ③市場（ホームセンター等）による顧客ニーズ調査 ④財団 SNS・広報紙によるPR強化 ⑤外販による売上確保とPR ⑥公共施設（学校）の早期予約 (2) 生産コストの改善 ①品種の絞り込み ②消耗・原材料の購入品などの見直し													
		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和5年度目標</td> <td>(令和4年度実績)</td> </tr> <tr> <td>販売金額 (A)</td> <td>5,525 千円</td> <td>(4,740 千円)</td> </tr> <tr> <td>経 費 (B)</td> <td>8,500 千円</td> <td>(8,447 千円)</td> </tr> <tr> <td>収支比率</td> <td>65%</td> <td>(56.1%)</td> </tr> </table> ※収支比率 (A) / (B)		令和5年度目標	(令和4年度実績)	販売金額 (A)	5,525 千円	(4,740 千円)	経 費 (B)	8,500 千円	(8,447 千円)	収支比率	65%	(56.1%)
	令和5年度目標	(令和4年度実績)												
販売金額 (A)	5,525 千円	(4,740 千円)												
経 費 (B)	8,500 千円	(8,447 千円)												
収支比率	65%	(56.1%)												

2 令和5年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	<b>%</b>	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	③ 既存事業の改善・見直し（体験型カルチャー教室）				
取組内容	「カルチャー教室」の事業継続と、人気の薄い事業の見直しと改善に努める				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精査・研究				3件見直し改善
達成目標	既存「カルチャー教室」3教室の内容を見直し改善				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「2 類相当」から「5 類」へ移行に伴い、「カルチャー教室」3教室を企画する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>「カルチャー教室」を開講するにあたり、満足度レベルアップを図るため、次の項目について取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①過去のアンケート調査内容精査</li> <li>②講師の選定</li> <li>③同施設の調査・研究</li> <li>④PR強化による参加者増</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	



<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;総合交流ターミナル&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>④ 施設利用者の満足度把握</b>				
取組内容	施設利用者の満足度を調査し、その調査結果を今後の事業等に活かす。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精査・実施				→
達成目標	利用者満足度 90%以上確保				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	アンケート調査を実施し、レンタルファーム利用者の満足度 90%以上確保する。
目標達成に向けた取組内容など	レンタルファーム利用者の満足度 90%以上を確保するため、次の項目について取り組む。 (1) 家庭菜園講座などの実施 (2) 既存農機具の把握及び補充 (3) 定期的な草刈り作業の実施 (4) アンケート結果の対応

2 令和5年度 of 取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;湯ったり館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>① サービス向上による利用者満足度の向上</b>				
<b>取組内容</b>	サービス向上に努めることにより、施設利用者の満足度向上を図り、その調査結果を今後の事業等に活かす。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善
<b>達成目標</b>	利用者満足度80%以上の維持				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	アンケート調査を継続し、来館者のニーズを広く把握するため、目標回収枚数を600枚以上に定め、利用者満足度80%以上を維持する。 参考：前年度アンケート回収枚数：388枚 集計結果 ①日帰り入館者：満足度90% ②宿泊者：96% ③食事処利用者：91%
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	1. アンケート回収枚数アップ 2. 指摘事項・クレームの伝達、スタッフの意識共有 3. 職員向け「接客・接客サービス研修」の実施 4. 回数券ボーナスキャンペーン、スタンプ2～3倍デーの実施 5. 日替わり湯、湯ったり館へ行こう！、抽選会等のイベント継続

2 令和5年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	%	

<b>戦略目標</b>	<b>1 公益目的事業の充実 &lt;湯ったり館&gt;</b>				
<b>取組項目</b>	<b>② 効率的な施設運営と公共施設としての平等性の確保</b>				
<b>取組内容</b>	公共施設としての役割を担い、安心・安全を提供する施設として、サービスの向上・快適空間の創造に努め、地域の活性化を図りながら設立目的に沿った事業展開が必要であり、同時に公益性と収益性のバランスを踏まえながら施設運営に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
<b>達成目標</b>	自主事業収入5年間で57,278,000円以上				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	自主事業収入 7,105 千円以上
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	(1) 自主事業収入増 ①入浴具グッズ販売の拡充 ②体験教室の参加者数増 ③飲食部門及びボディケア部門の販促キャンペーン実施による売上手数料増 (2) 周辺環境の活用 ①周辺の自然、四季情報など含めた館のPR ②サイクリング・ウォーキングコースの周知・PR (3) 地域の連携・活性化 少年少女サッカー大会の開催

2 令和5年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	%	

<b>戦略目標</b>	1 公益目的事業の充実 <湯ったり館>				
<b>取組項目</b>	③ 宿泊施設の利用促進				
<b>取組内容</b>	近年の社会情勢の変化及び、市内に類似施設の進出により、入館者は減少傾向にあるものの宿泊施設の利用を促進することで、新たな利用者の確保に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精査・実施	精査・実施	精査・実施	精査・実施	精査・実施
<b>達成目標</b>	入館者数5年間で884,000人以上、(うち宿泊者数5年間で17,662人以上)				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	入館者数をコロナ禍以前と同水準まで戻す。目標：159,120人(340日営業) ※参考 コロナ禍以前(令和元年度)日平均：468人 令和4年度日平均：415人
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	1. 入館者数の増員を目指したイベント事業の拡充 2. 宿泊者数の増員を目指した事業の拡充

2 令和5年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	%	

戦略目標		2 収益事業の拡充				
取組項目	駐車場事業収入の増加、月極駐車場利用率の向上、時間貸し駐車場利用台数の増加					
取組内容	駐車場事業及び財団所有地の処分など、自主財源の拡充と安定した財政基盤の確保に努め、収益事業の増収、また新たな収益事業の展開に努める。					
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	調査・実施					
達成目標	—					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	駐車場事業収入 12,300 千円以上 月極駐車場利用率 90%以上 時間貸し駐車場利用台数 5,000 台以上
目標達成に向けた取組内容など	1 駐車場事業収益の増収に向けた取り組み (1) 駐車場ごとに使用目的（通勤通学・近隣住民）が異なるため、駐車場別にチラシを作成し新聞折り込みを依頼するなど収入及び利用率向上に努める。 (2) 除草等の徹底を図り各駐車場の環境美化に努め、のぼり旗を設置し龍ヶ崎市駅利用者への周知を促進していく。 (3) 収益事業で増収を見込める佐貫南駐車場の月極及び一時利用者の増加を図るため、月極利用者募集ののぼりの設置、また一時利用回数券の売り上げ促進を図り、収益増を図る。

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標		3 情報発信の推進と財団知名度・満足度の強化				
取組項目		ホームページ等を活用した情報発信、広報戦略の充実、財団知名度・満足度の強化				
取組内容		4つの公共施設の管理運営を行っており、施設ごとにホームページを開設しPRの強化に努めている。また事業実施の内容については、地域情報紙、又SNS等を活用しながら広く情報発信しているが、その重要性は年々高まっており、より早く、より正確に、より分かりやすく情報を提供することに努めることで、財団の知名度UPにつなげる。				
年次プラン		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実施	実施	実施	実施	実施
達成目標		ホームページ年間閲覧数 1,500 件増、情報誌年間掲載数 9 件増、フォロワー数増 (facebook180 件、ツイッター180 件)				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	ホームページ閲覧 37,000 件、地域情報誌掲載 42 件、facebook フォロワー560 人、ツイッターフォロワー570 人
目標達成に向けた取組内容など	<ol style="list-style-type: none"> <li>魅力ある情報提供のためのホームページの充実</li> <li>既利用以外のSNS等の導入及び龍ヶ崎市との連携による情報発信の拡充</li> <li>イベント情報以外の施設情報の発信による情報提供の拡充</li> <li>ウェブアクセシビリティ及びスマートフォンからのアクセスを踏まえたホームページの対応</li> </ol>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

<b>戦略目標</b>	<b>4 人材育成の強化による職員スキルの向上</b>				
<b>取組項目</b>	<b>職員スキル向上のため研修事業の充実、人事評価制度による職員の人材育成強化、有能な人材の確保</b>				
<b>取組内容</b>	良質なサービスを提供するために、組織としての総合力を高めるとともに、個々の職員の専門的な技術や知識などのスキルアップに努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
<b>達成目標</b>	職員研修受講者数 24 人増、職員一人当たり平均時間外勤務 7 時間減（年間）				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	職員研修受講者数 86 人以上、職員一人当たり平均時間外勤務 55 時間以内
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 web セミナー等を含めた、各種セミナーの開催情報の収集、受講</li> <li>2 職員のスキル向上に有効な内部研修の検討と実施</li> <li>3 部署毎による時間外勤務の調査及び効率化の検討、対策</li> </ul>

2 令和5年度 of 取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	%	

(社福) 龍ヶ崎市社会福祉協議会

# 経営推進プラン進行管理シート

(令和4年度取組方針)



重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	① 市民の認知向上				
取組内容	様々な広報媒体や機会を通してPRを行い、本会の活動に対する市民の理解を広めます。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	資料・紙面の充実		手法を検討しながらPR強化		
達成目標	-----				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①本会の活動について継続的に情報発信を行う。</p> <p>②情報発信の際、対象者に応じて手法を工夫する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①継続的な情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページやFacebook、「しゃきょうだより」、年度カレンダーへの情報掲載を随時行う。（実施事業、ボランティア関連、活動助成金、参加募集等）</li> </ul> <p>②発信手法の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SNSを活用し、広く情報を発信する。</li> <li>しゃきょうだより（市内全戸配布）や年度カレンダーを目の引くデザインとする。（写真配置・文字の大きさ・色使い等）</li> <li>地域や対象者が限定される場合には、案内チラシ等を回覧またはポスティングする。</li> </ul>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	<p>①新着情報や各事業の情報を継続的に更新した。</p> <p>②広域的な広報媒体を取り入れ、多くの人に周知した。</p>			
具体の活動実績及び成果	<p>①・ホームページやFacebookへ、動画を用いて本会の事業活動状況や各地域の情報を掲載した。（事業実施報告、助成金情報、地域活動、その他）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「しゃきょうだより」を年4回発行し、各事業の紹介や報告、ボランティア活動に関する情報などを発信した。</li> </ul> <p>②・本会の活動、昨年度の会費に係る会計報告、会員募集等に関するパンフレットを作成し、各住民自治組織へ配布した（6月）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「しゃきょうだより」や「年度カレンダー」は、事業ごとに配色し見やすいデザインとした。</li> <li>対象地域や対象者が限定された事業のお知らせなどは、戸別にポスティングした。</li> <li>高齢者に関連するサービスの案内をふれ愛給食サービス事業の訪問時に配布した。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	② 財源の安定確保と効果的な配分・執行				
取組内容	会費収入や事業収入等の確保に努めながら、財源の効果的な配分、効率的な予算執行に努めます。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	募集について検討・改善しながら実施			訪問・依頼活動の充実	
達成目標	賛助会費1000口の水準				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①全地域から一般会員の協力が得られるよう住民自治組織へ働きかける。</p> <p>②賛助会員を継続してもらえるように活動に対する理解を得る。また、新規会員を募集し、100団体を目指す。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①一般会員への協力の働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行政事務説明会で一般会員についての概要を十分に説明する。</li> <li>配布する資材の説明資料を簡潔で明瞭な形とする。不備や問い合わせには迅速に対応する。</li> <li>未納地区への協力の働きかけを行う（12月）。</li> </ul> <p>②賛助会員の継続と新規会員の獲得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会費の使いみちを示した事業活動の案内を送付し、会員の継続を依頼する。</li> <li>SNS や広報紙にて新規会員の募集を行う。また、事業所等に赴き協力を依頼する。</li> </ul>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	一般会員、賛助会員ともに訪問して依頼し協力を得られた。			
具体の活動実績及び成果	<p>①・行政事務説明会用に音声付きパワーポイントを作成し、住民自治組織へ一般会費の協力依頼を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民自治組織ごとに資材を準備し、地区担当者が代表者宅を訪問し、会費納入の協力依頼を行った（6月）。</li> <li>未納地区へ再度の協力依頼を行い、協力を得られた地区があった。</li> <li>一般会員（169 住民自治組織・個人）実績 5,220,006 円</li> </ul> <p>②・市内の企業等を職員が訪問し、継続加入や新規加入の依頼を行った（12月）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>賛助会員に対して、「しゃきょうだより」を年4回郵送した。また、新年度用社協カレンダーを郵送した。</li> <li>賛助会員（96 法人・団体）実績 653,000 円</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	③ 経営状況の適時報告と協議				
取組内容	各事業の進捗状況を理事会、評議員会に報告し、必要に応じ経営上の重要事項に関する協議を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	継続的な協議				
達成目標	-----				

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	理事会・評議員会に対し上半期における事業実績並びに収支状況の報告を行う。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①総合企画委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上半期における事業実績、収支について各担当者から集計し、資料を作成する（10月）。</li> <li>報告にあたり、各担当者が資料の内容を確認、整理する（10月）。</li> <li>委員会に資料を提出し、内容を協議する（11月）。</li> </ul> <p>②理事会、評議員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>理事会、評議員会を開催し、上半期における事業実績並びに収支状況を報告する（11月）。</li> </ul>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	広い会場を使用して理事会、評議員会を開催し、上半期の事業実績並びに収支状況について報告を行った。			
具体の活動実績及び成果	<p>①総合企画委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各事業の担当者が上半期に実施した事業の実施状況及び収支状況をまとめ報告した（10月）。</li> <li>下半期に向けた事業展開について報告、協議した（10月）。</li> </ul> <p>②理事会、評議員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染症対策として引き続き換気や会場内の消毒を行いながら、理事会、評議員会を開催し、上半期の事業実績並びに収支状況について報告した（11月）。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	① 職員体制の整備と人材育成				
取組内容	持続的な組織運営のため計画的な職員採用と人材育成を図る。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	職員採用配置計画策定	検証と見直し			
達成目標	職員採用・配置計画を策定し、年次ごとに進捗の確認と検証を行う。				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①事業の検証を行い、職員採用・配置を再考する。</li> <li>②人材育成を目的とした研修を継続的に実施する。</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>①事業の見直しを行い、必要に応じて職員の採用や配置を検討する。</li> <li>②・職員の職務遂行能力の伸長のため、人事評価制度に基づく目標管理や面談を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事評価制度の適正な運用のために必要な研修を実施する。</li> <li>・業務を通じた研修や外部団体による研修など、知識技能の習得を推奨する。</li> <li>・動画配信などの研修を活用し受講の機会を確保する。</li> </ul> </li> </ul>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しが必要	事業の見直しを行い、4課体制から2課体制に改編し組織機構改革を行った。 今後の組織運営での職員採用は継続的な課題となっている。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・地域の課題等に対して目標や情報の共有化を図り、より速やかな対応ができるよう、4課体制から2課体制へ改編を行った。</li> <li>②・人事評価制度に基づき、目標設定と面談を実施した（5月）。また、目標に対しての業績確定面談、次年度に向けた育成面談を実施した（2月）。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事評価制度の適正な運用を目的に、職員研修を実施した（9月、1月）。</li> <li>・昨年度に整備したネット環境を活用し、各業務に関連するweb会議や研修会に参加した。</li> </ul> </li> </ul>			
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	② 事務事業の見直しと効率化				
取組内容	事務事業の実施状況と効果を検証し、改廃や方針の変更等について協議します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	継続的な検証・協議				
達成目標	-----				

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	事務事業の実施状況と成果の検証、課題整理などを行い、総合企画委員会に内容を報告する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度における事務事業の実施状況や成果、課題を整理する。</li> <li>評価シートを作成し、事業の改廃や方針の変更などの検討時の資料とする。</li> <li>総合企画委員会に適宜報告、提案などを行う。</li> </ul>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		事業実施状況を検証し、事業の改廃や変更などを市担当課と協議し、総合企画委員会へ提案、報告した。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉のワンストップ化に向け、新保健福祉施設への事務所移転について市と協議している旨を報告し、理解を得た。</li> <li>ふれあいネットワーク事業を充実させるため、市からの受託事業である地域ケアシステム推進事業を廃止し、新たに生活支援体制整備事業を受託することを報告し了承を得た。</li> <li>障がい者自立化支援事業における「福祉の店ひまわり」の運営について、龍ケ崎市の Park - PFI 事業の実施に伴い、令和5年5月に閉店し9月末日までに撤退する旨を報告した。</li> </ul>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	③ 職員間の情報共有				
取組内容	組織全体で協力しながら目標を達成するため、課題や情報を共有します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	定例会議を毎月開催				
達成目標					

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	様々な機会あるいはツールを活用し、組織全体の情報を共有し、円滑な事業運営に努める。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>各課や係から職員が参加する職員会議を開催し（毎月）、重点施策の進捗状況を確認し、課題等が生じた際に意見交換を行い解決に向けた手法を検討する。</li> <li>グループウェアを活用し、事務連絡や共有情報を発信し、円滑な事業運営に努める。</li> </ul>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	職員会議やグループウェアを活用し、事業の報告や事務連絡など円滑に情報共有を行った。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員会議を 10 回開催し、各課等における事業の進捗状況や課題等について情報を共有し、意見交換を行った。</li> <li>グループウェアを活用し、事務連絡、情報共有を随時行った。 （会議日程、研修、予算、事業計画、労務管理 等）</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	① 地域における主体的な活動の振興				
取組内容	地域への訪問活動を通じた実情把握を行い、情報提供その他の方法により地域における主体的な活動の振興を支援します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	取組実施と検証				
達成目標					

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>①コミュニティセンターの区域ごとに担当職員が定期的に訪問し地域情報の収集を行う。</p> <p>②地域福祉の推進を図ることを目的に第3期地域福祉計画（地域福祉活動計画）を市と協働により策定する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・コミュニティ協議会や地域での会合、行事などに赴き、実情把握や情報提供を行い、必要に応じて関係機関などへ働きかける（概ね毎月）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各地区の人口動態をまとめる（5月）。</li> <li>各地区の情報をまとめ、ホームページに掲載する（6月）。</li> <li>これまでの取組みや今後の方針について定期的に職員会議を行い、情報を共有する（3回程度）。</li> </ul> <p>②・地域福祉計画推進委員会により素案の提示・調整（6月～8月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パブリックコメント（10月）</li> <li>計画完成（12月）。</li> </ul>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	コロナ禍ではあるが、地域訪問を継続的に行い、地域情報をまとめ地域に発信した。また、地域福祉活動計画については策定に向けた委員会において様々な意見をいただきながら、当初の予定通り策定した（12月）。			
具体の活動実績及び成果	<p>①・コミュニティセンター単位で担当職員を配置し、地域への訪問（137件）を行い、訪問で得た地域情報についてホームページで22件、「しゃきょうだより」に13件掲載し周知を図った。また、地域活動を進める上での活動資金確保の助成金申請について相談に応じ、地域福祉特別助成2件、歳末助けあい助成5件の交付を受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各地区の人口動態をまとめ、ホームページに掲載をする外、コミュニティセンターなどへ配布した（5～6月）。</li> <li>訪問の際に収集した情報をまとめた「地域カルテ」を、ホームページに掲載（8月）、あわせて地域福祉活動計画の中に掲載した（12月）。</li> <li>職員会議は年3回の開催を予定していたが、結果的に1回（12月）になってしまったことから、訪問記録簿を地区ごとにファイリングし共有できる体制を整備した。</li> </ul> <p>②・地域福祉活動計画の策定にあたり、推進委員会を3回開催した（6月～7月）。パブリックコメントを実施し（9月～10月）、完成した（12月）。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%



重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	② ボランティアの育成・活動支援				
取組内容	ボランティア活動に関心がある方、これからボランティア活動をしたい方を対象とした講座を開催します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	年次毎に計画実施				
達成目標					

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>①ボランティアへの参加促進とボランティアの育成を目的とした講座を実施する。</p> <p>②障がい者が地域で安心して暮らしていけるように「障がい理解」を目的とした講演会を開催する。</p> <p>③青少年ボランティアの拡充。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・市民に関心があるテーマを選定し講師に依頼する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師と調整しカリキュラムを作成する。</li> <li>・広報紙やホームページなどにより参加者を募集する。</li> <li>・講座を開講する。</li> <li>・アンケート結果を集計し、総括する。</li> </ul> <p>②・市民の方々に「障がい理解」につながるテーマを選定し、講師に依頼する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙やホームページなどにより参加者を募集する。</li> <li>・講演会を開催する（6月・11月・2月）。</li> <li>・アンケート結果を集計し、総括する。</li> </ul> <p>③・市内高校と放課後等の活動の場の設置に向け協議・調整を進め、その内容を青少年ボランティアスクールのプログラムにも反映させる（5月～7月）。</p>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	<p>ボランティアの育成を目的とした講座の実施、「障がい理解」をテーマとした講演会を開催した。しかし、内容によっては参加人数が少ないなどの課題があり今後検討の必要がある。</p> <p>高校生ボランティアのプレスクールを開催し、参加者の反応が好評であることから、今後の取り組みの進め方が重要となる。</p>
具体の活動実績及び成果	<p>①・龍ヶ崎市聴覚障害者協会の協力により、手話入門講座を全10回開催した（5月～7月）。参加者18人。</p> <p>・竜ヶ崎市点訳友の会の協力により、点訳入門講座を全8回開催した（9月～11月）。参加者5人。</p> <p>・ボランティア入門講座として、茨城県社会福祉協議会による講話等、及びひまわりの会による車いす体験を行った（3月）。参加者5人。</p> <p>②・当初、3回の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、「医療的ケア児」をテーマとした講演会1回のみ開催に留まった。（7月）。参加者18人。</p> <p>③・竜ヶ崎第二高校にて放課後の時間を活用しプレスクールを2回実施した（6月）。その後、高校生ボランティアスクールへの参加にもつながり、ふれ愛クリスマスでは自ら企画してブースを運営した（12月）。</p>
目標到達度	目標達成 到達度 --- %

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	③-1 地域福祉の活動拠点の充実				
取組内容	施設を有効活用し、機能充実による利用促進を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新たな来所機会の創出定着に向けた取組				
達成目標					

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	新しい事業を展開し、利用促進を図る
目標達成に向けた取組内容など	<p>【中央支所】</p> <p>①定期的にミニイベントを開催する。</p> <p>②家で眠っている不用品を預かり、必要とする方へ無料で譲る「レンタルBOX もったいない」を設置する。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の影響により、利用を控えている団体や個人に対し、定期的な声かけを行う。</p>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	イベントや新規事業の展開により、利用者の拡大につながった。			
具体の活動実績及び成果	<p>【中央支所】</p> <p>①・11周年イベントとして各講座の集合写真を撮影し、支所内で集合写真を掲示した（8月）。集合写真は講座利用者121人へ配布した。          ・秋のスポーツ体験として輪投げイベントを実施した（11月）。参加者59人。</p> <p>②・「レンタルBOXもったいない」を設置し（9月）、講座目的以外での利用促進を図った。毎月数人が利用しレンタルBOXの品物を見ていく人も増えた。</p> <p>③・利用を控えていた方に連絡を行ったが、それぞれ都合や体調面などの理由から利用にはつながらなかった。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	③-2 地域福祉の活動拠点の充実				
取組内容	施設を有効活用し、機能充実による利用促進を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新たな来所機会の創出定着に向けた取組				
達成目標					

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	新しい事業を展開し、利用促進を図る
目標達成に向けた取組内容など	<p>【佐貫西口支所】</p> <p>①休憩スペースの利用促進のため、店舗の外に看板を設置するなど、PR や利用しやすい環境づくりを行う。</p> <p>②高齢者や子供を対象とした新たな事業を実施する。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の影響により、利用を控えている団体や個人に対し、定期的な声かけを行う。</p>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	高齢者と子どもを対象にした事業を新たに立ち上げ、利用者の拡大につながった。			
具体の活動実績及び成果	<p>【佐貫西口支所】</p> <p>①店舗の外や駐車場に看板を設置し、支所全体の PR やイベント・サロンの情報などを掲示したことで、看板を見て足を止めてくれる方や利用する方が増えた。</p> <p>②子どもを対象とした「おもちゃづくり」(9月～)、高齢者を対象とした「健康ヨガ体操」を開始(11月)した。</p> <p>③利用を控えていた方に声かけしたことで、利用を再開する方が増えた。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	① 災害ボランティアセンター開設に向けた体制整備				
取組内容	運営マニュアルの策定や訓練により、災害時にボランティアセンターを開設・運営するために必要な体制を整備します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	マニュアル完成 (R2・以後随時見直し)、関係団体協議、用品整備				
達成目標	運営マニュアルの策定、関係機関との合意形成				

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>災害ボランティアセンターの体制強化を図る。</p> <p>①運営マニュアルを見直し、改訂版を作成する。</p> <p>②協力体制を強化するため関係機関との協定を締結する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①運営マニュアルの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクト会議を開催する（2カ月に1回）。</li> <li>県導入のクラウドシステム「IVOS」を活用した災害ボランティアセンター運営訓練を実施する（7月）。</li> <li>運営訓練の成果を踏まえ、運営マニュアルを見直し改訂版を完成させる（12月）。</li> </ul> <p>②体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>龍ヶ崎市及び青年会議所と災害時の対応について協議する（随時）。</li> <li>龍ヶ崎市と協定を締結する（9月）。</li> </ul>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	<p>茨城県社会福祉協議会との共催による、「IVOS」を活用した災害ボランティア運営訓練を実施したことにより、運営マニュアルの大幅な見直しが必要であることが分かった。なお、龍ヶ崎市との災害協定の締結に向けて、市との整合性を図ることができたが締結には至っていない。</p>
具体の活動実績及び成果	<p>①・プロジェクト会議を開催（5回）し、災害ボランティアセンター運営訓練の実施に向けての内容等を協議した（6月～7月）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害ボランティアセンター運営訓練については、茨城県社会福祉協議会の推進事業としての防災ボランティアリーダー養成研修会を兼ねて開催（7月）。龍ヶ崎市の職員や防災士会、青年会議所のメンバーの参加により県内初の「IVOS」を活用した訓練を実施した。運営にあたって課題が生じたため、運営マニュアルの改訂版の作成には至らなかった。</li> </ul> <p>②・龍ヶ崎市との災害協定については、市の防災計画の見直しにあわせ、内容や文言の整理について協議を重ねたが締結には至らなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「しゃきょうだより」に災害関係の特集ページを掲載し、市民への啓発を図った（1月）。</li> </ul>
目標到達度	目標未達成    到達度    --- %

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	② 障がい者自立化支援事業の充実				
取組内容	新たな福祉の店の開設と、既存の取組の充実を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新しい福祉の店の設置				
達成目標	新しい福祉の店の開設、新しい商品の取扱い開始				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	「福祉の店まいりゅう」の運営開始と既存の福祉の店の環境整備や取扱商品を見直し、利用の促進と利便性の向上を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①「福祉の店まいりゅう」において、市内の障害福祉サービス事業所と契約し、製作品の展示販売を開始する。</p> <p>②「福祉の店ひまわり」の周辺環境の整備や内装のリニューアルを行い、利用の促進を図る。 宅配サービスの取扱商品について、利用者等にヒアリングを行い取り入れることで、利便性を向上させる。</p>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	「福祉の店まいりゅう」の運営を開始した。			
具体の活動実績及び成果	<p>①・佐貴西口支所に「福祉の店まいりゅう」を開設（5月）し、市内の障害福祉サービス事業所6か所が製作した商品を販売した。</p> <p>②・「福祉の店ひまわり」の前に花壇を整備し、店内に装飾を加え環境を整えた（6月）。                      ・宅配サービス利用者からアンケートを取り、冷凍食品の取り扱いを開始し利便性を高めた（1月）。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	③ 生活支援に関する施策の検討				
取組内容	心身の障がいや認知症、経済的な事情等によって日常生活に課題のある方に対する施策を検討します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	施策の研究	関係機関調整			
達成目標					

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	生活支援体制整備事業の方向性についてまとめる。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健幸長寿課（地域包括支援センター）と協議を行う（随時）。</li> <li>・ふれあいいきいきサロンの実態について調査を行う（9月）。</li> <li>・地域協議体（第2層）の懇談（川原代地区・松葉地区・久保台地区）に参加する（随時）。</li> <li>・ふれあいネットワーク事業の今後のあり方についてまとめるとともに、生活支援体制整備事業に対する本会の関わりについてまとめる（9月）。</li> </ul>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	市との協議、地域への訪問活動を通して、当初予定よりもスケジュールは遅れたが、令和5年度から生活支援体制整備事業を受託できる体制を整えることができた。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健幸長寿課（地域包括支援センター）と生活支援体制整備事業の受託に向けた、事業の考え方や進め方などについて協議を行った（6回）。</li> <li>・ふれあいいきいきサロンについては、新型コロナウイルスの感染症拡大などにより休止しているところも多く、実施状況の確認にとどまった。</li> <li>・地域協議体（第2層）を展開している川原代地区は10回、松葉地区は7回、懇談に参加し地域課題についての協議を深めることができた。また、久保台地区においては参加できなかったが、コミュニティ協議会や自治会長から情報収集を行った。</li> <li>・職員が地域訪問した情報などを整理し、「ふれあいネットワーク事業」のあり方についてまとめるとともに、「生活支援体制整備事業」について、方向性や進め方について市と協議・共有化しながら、令和5年度から事業を受託することとなった。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%



重点課題	Ⅲ-a 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	① 総合福祉センター 施設の適正管理				
取組内容	施設の適正管理にもとづく有効的な活用方法を検討し、実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	有効的な活用方法を検討しながら実施				
達成目標					

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	利用者の意向や創意工夫により、利用者が快適に利用できる活動の場、くつろぎの場を提供する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居室ごとに利用者が使いやすく快適に利用できる環境整備を実施していく。</li> <li>・施設機能維持のための保守点検を定期的に行い、異常などがあつた場合には適宜対応する。</li> <li>・利用者のニーズや意見を把握するためのアンケート調査を実施する。</li> <li>・随時、所管課との調整や情報共有を図る。</li> </ul>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		順調に取り組み目標を達成した。		
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的室に音響設備（CD・マイクセット）の環境を整え、クラブ活動や会議等における利用者の利便性向上に努めた。</li> <li>・送水ポンプの異常を確認、速やかに修繕作業を実施し館内への安定した水の供給維持に努めた。</li> <li>・利用者アンケート調査を実施した。個人利用者に対して「今後も利用したいか」を聞く設問に対し、99%の方から「今後も利用したい」との回答を得られた。</li> <li>・介護福祉課との定例会議を毎月実施し、利用者の増員に向けた取組を互いに研究し実施した。具体には、市が実施する高齢者世帯調査に当センターのパンフレットを同封、施設の利用案内を行った。また、コミュニティセンター等に団体利用を案内するポスターを掲示した。</li> <li>・ホームページやFacebookに施設紹介や行事等の動画を投稿するなど、より関心をひく広報活動に努めた。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅲ-a 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	①-2 総合福祉センター 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	施設を有効利用し、住民相互の交流を促進する事業を実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		季節ごとの行事を実施			
達成目標					

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	多目的室や教養娯楽室の有効利用を図り、幅広い層の来館の機会を創出する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>感染症対策を講じながら、関係団体等の協力を得て以下の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的室や教養娯楽室を活用した研修会や講座等の開催</li> <li>・地域住民を対象とした健康診断</li> <li>・利用者同士の交流会や高齢者作品展の開催</li> </ul>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	感染症対策の徹底を図りながら順調に取り組み目標を達成した。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的室を会場に、当センター運動プログラムとして「HOGUストレッチ講座」を開催した。年18回開催し、延べ168人が参加した。</li> <li>・新たなクラブ活動として「太極拳」クラブを立ち上げた。多目的室を会場に毎週1回実施し、延べ193人が参加した（10月～）。</li> <li>・健康診断の会場として年3回310人の近隣住民が来館し多目的室の活用が図られた。</li> <li>・当センターロビーを会場に、つるし雛・高齢者作品展を開催し（2月～3月）、期間中多くの方が来場した。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%



重点課題	Ⅲ-ｂ 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	① ふるさとふれあい公園 施設の適正管理				
取組内容	利用者がそれぞれの目的に基づいて快適に利用できるよう適切な管理を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			適切な管理		
達成目標					

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	豊かな自然を基調とした良好な景観の中で活動できる場を提供する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者にわかりやすい設備の案内板や案内図の充実を図る。</li> <li>・利用者が快適に利用できるよう、環境整備と美化に努める。</li> <li>・危険箇所の確認を行い、必要な対処をする。</li> <li>・利用者のニーズや意見を把握するためアンケートを実施する。</li> <li>・随時、所管課との調整や情報共有を図る。</li> </ul>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	順調に取り組み目標を達成した。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者にわかりやすい施設の案内板（ディスクゴルフ場・グラウンドゴルフ場）を自前で制作・設置し、利便性の向上に努めた。</li> <li>・利用者が快適に利用できるようにアトリエの屋外テラスにベンチや椅子を配置して休憩できるスペースを設置した。屋外施設の一部破損していたベンチやインターロッキングを修復した。また、夏場の避暑対策としてアトリエ南側にグリーンカーテンを設置し、冬には公園内にイルミネーションを装飾し環境整備に努めた。ほか、公園の新規遊具としてインクルーシブ遊具（オムニスピナ）を設置した。</li> <li>・施設内の巡回、見回りを徹底し、利用者への利用上の注意やマナー、感染症予防等の説明を計画的に実施した。</li> <li>・利用者アンケート調査を実施した。利用者に対して「公園を利用したいか」の設問に対し、95%の方から「また利用したい」との回答が得られた。</li> <li>・社会福祉課との定例会議を実施し、施設管理の進捗状況等を確認し情報共有に努めた。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅲ-b 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	② ふるさとふれあい公園 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	健康促進や住民相互の交流、参加・体験型の事業を実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			交流等の事業の実施		
達成目標					

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	市民交流の場として、既存事業の充実を図り利用者層を拡大する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①感染症対策を講じながら、地域団体や住民の協力を得て、健康促進、交流、参加体験型の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子陶芸教室（7月）</li> <li>・親子絵画教室（8月）</li> <li>・陶芸絵付け教室（11月）</li> <li>・利用者交流会（12月）</li> </ul> <p>②次年度における新規事業の実施計画を作成する。</p>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	順調に取り組み目標を達成した。			
具体の活動実績及び成果	<p>①・親子陶芸教室 陶芸クラブの協力を得て、夏休みを利用し開催した（7月）。参加者 親子10組15人 協力者6人</p> <p>・親子絵画教室 絵画クラブの協力を得て、8月に開催を予定していたが、急遽中止となり代替事業として参加申込者を対象とした「絵画交流会」を企画し実施した（11月）。参加者 親子4組7人 協力者3人</p> <p>・陶芸体験教室 市民を対象とした陶芸絵付け教室を開催した（11月）。参加者15人 協力者5人</p> <p>・利用者交流会 アトリエを利用している各クラブ会員が参加し、植栽やアトラクションを通して利用者同士の交流を図った（12月）。参加者15人</p> <p>②・野外ステージにおいて「太極拳野外特別講座」を試行的に実施した（3月）。参加者23人</p> <p>・令和5年度において新規事業として2回程度の開催を予定している。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	IV-a 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① ひまわり園 実習や社会参加等の機会充実				
取組内容	一人ひとりの特性に応じた支援目標を定め、適切できめ細かい支援を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			一人ひとりの特性に応じた支援 →		
達成目標					

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①一人ひとりの特性に応じた個別支援目標と支援計画の作成</p> <p>②就労支援における実習内容の充実</p> <p>③社会性の助長を目的とした学習の実施</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①次のプロセスにより個別支援計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設内での行動の記録</li> <li>相談支援員からの情報提供</li> <li>保護者などからの聞き取り</li> <li>班担当職員による協議</li> </ul> <p>②障害者自立化支援事業において実習及び訓練により社会参加をしていく。</p> <p>③新型コロナウイルスの感染対策を徹底していきながら、事業所内での活動の充実と野外学習の再開を含め、できるだけ利用者自身の満足度が得られる活動を見出す。</p>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	コロナ禍の制限がある状況で、実習や行事を停滞することなく実施することができた。			
具体の活動実績及び成果	<p>①日々の行動記録や相談支援員の情報、保護者との連絡を取ることで、個別支援計画の見直しを行った。</p> <p>②福祉の店、移動販売での接客、自動販売機、公衆トイレの清掃点検などの実習にむけて施設内の訓練を行った。</p> <p>③新型コロナウイルスの感染症対策を講じ、安全面を確保したうえで季節行事（7月10月12月）、誕生会（毎月）を開催し、利用者や保護者から好評を得ることができた。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	IV-a 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	② ひまわり園 関係機関との連携・情報発信				
取組内容	関係機関との連携によりニーズ把握や情報提供を行う。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			ニーズの把握・情報提供		→
達成目標					

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	感染及びまん延防止を徹底していきながら、関係機関との連携によるニーズ把握や情報提供により、利用者の受入や継続的な利用につなげる。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①新型コロナウイルス感染症への対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設内や送迎車輛の消毒の徹底及び、利用者へのマスクの着用、手洗いなどの励行をすることにより感染症を予防する。欠席による利用者の減少を極力妨げる。</li> </ul> <p>②特別支援学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当施設の概要や特色などの情報を提供、在校生保護者の意向を把握しながら利用を提案する。</li> <li>卒業後の進路として当施設の利用を検討している在校生に対し、実習の機会を設け、利用開始後に適切な支援が行えるよう、個性や特性、心身状況などについて把握する。</li> </ul> <p>③特定相談支援事業所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設での利用の様子、その他支援に必要な情報を提供するなど、連携に努める。</li> <li>家庭環境や性向などにより支援が困難な利用者や、アクシデントにより介入が必要な利用者にかかる課題解決のための連携に努める。</li> </ul>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	新型コロナウイルス感染症への予防対策を徹底したが、クラスターが発生してしまった。利用者の受入れについては、相談や見学はあったが受入れには至らなかった。
具体の活動実績及び成果	<p>①新型コロナウイルス感染症が拡大したものの、一時休園することにより利用者への感染拡大を防いだ。</p> <p>②特別支援学校からの実習生1人の受入れを行った(10月)。引き続き特別支援学校へ当施設の概要や特色など情報を提供し、利用者獲得に繋げていきたい。</p> <p>③施設での利用状況やその他支援に必要な情報を提供するなど特定相談支援事業所との連携に努めた。</p>
目標到達度	目標未達成 到達度 --- %

重点課題	IV-b 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① あざみ いきがいと安心を基調とした事業所経営				
取組内容	趣味活動や社会体験の機会の充実を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			活動の充実		
達成目標					

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	利用者及び介護者にとってもあざみのサービスが満足できるようきめが細かい支援をしていく。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>①利用者個人のアセスメントの実施と個別支援計画の作成。</li> <li>②個別支援計画等におけるモニタリング面談、計画の再評価、見直し。</li> <li>③介護者らの意見交換会の実施。</li> <li>④介護者らとの協働での行事等の実施。</li> </ul>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	利用者及び介護者等に対して、ケース記録及び個別支援計画書を見直したことで、具体的に達成度等が分かり易くなった。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>①12月に低額で利便性の高いICT型のケース記録支援ソフトを導入したことにより、毎日のケース記録作成業務の効率が上がった。</li> <li>②上記の支援ソフトで利用者13人分の個別支援計画書を作成し、それぞれの利用者（介護者）に対して「どの支援が、どれくらいの効果があったのか」などの情報を数値で明確に確認できるようにした。</li> <li>③介護者との意見交換会は、2回（4月、12月）実施した。コロナ禍が終息していない状況ではあるが、来年度以降、介護者と協働で行事などが行えるよう協議した。</li> <li>④福祉センター中庭にて、バーベキュー形式の昼食会を実施した（12月）。大半の介護者が参加し利用者と一緒に交流を図った。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	IV-b 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	② あざみ 関係機関との連携・情報発信				
取組内容	関係機関との連携により、ニーズの把握と情報提供を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			ニーズの把握と情報提供		
達成目標					

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	各個人が抱えている将来の生活への不安を軽減していく為、他のサービス支援機関との連携を図りながら、できるだけあざみを継続して利用できるようにしていく。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①本人及び介護者から、自宅での生活を離れ夜間等支援型の居住サービスの利用希望があった場合は、サービス支援事業所とあざみのサービスをスムーズに並行利用できるよう調整していく。</p> <p>②現状の介護者負担を軽減するために、一時的にレスパイト（短期入所等）ができるサービス支援事業所とあざみのサービスをスムーズに並行利用できるよう調整していく。</p>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	市内にグループホームが開設されたことで、あざみ利用者の入居及び短期入所支援ができるようになった。			
具体の活動実績及び成果	<p>①6月より市内に開設された日中支援型共同生活援助事業所（グループホーム）に、あざみ利用者のうち女性4名、男性利用者2名、合計6名が入居した。6名が入居したことで、あざみにて日中支援を毎日実施するようになり、給付費の増収につながった。費用効果はとても大きかった。</p> <p>②グループホームに入居しなかった利用者も、同所での短期入所支援を利用できるようになったことで、（他の事業所で短期入所をした場合は、あざみを欠席せざるを得ない状況）日中支援を継続することができるようになり、介護者にとっても安心して、短期入所支援できる環境になった。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%



重点課題	IV-c 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① 特定相談支援事業所 関係機関との連携による安定した事業経営				
取組内容	一人ひとりに適した支援を行うため、関係者との連携を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	適切な相談支援と困難ケースの受け入れ				
達成目標					

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	将来的に複数の職員がプランニングできるよう相談支援のシステムを構築していくことで、複数の職員が支援できるようにしていく。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 現行の業務（作業）の手法を、他の相談支援事業所と比較することで見直す。</li> <li>② 業務自体が煩雑化していることを踏まえ、できるだけオンライン化での業務処理ができるようにしていく。</li> <li>③ システム自体の使い易さや、ランニングコストの負担を考慮した上で、適当なシステムを導入できるようにしていく。</li> </ul>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	クラウド型システム及び無線ルーターを導入したことで、事務の効率化を図り、他1名の職員も相談支援が少しずつできるようになった。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 独自に展開してきた相談業務の手法を他の事業所と比較し、課題をまとめた。できるだけ簡素化していくことと、いつでも、どこでも業務を処理していく環境を整備していくことが重要と認識した。</li> <li>② 事務の煩雑化になっている要因の一つとして、現場（他事業所）での端末への情報入力・保存があった。また、個人情報漏洩のリスクがあることから、セキュリティ対策した上で、無線接続（wifiルーター）によるオンライン入力を可能とした。</li> <li>③ ICT化による計画業務支援を実現する為、低額な支援ソフトを検討し、クラウド型のシステムを導入した。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%





(社福) 龍ヶ崎市社会福祉協議会

# 経営推進プラン進行管理シート

(令和5年度取組方針)

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	① 市民の認知向上				
取組内容	様々な広報媒体や機会を通してPRを行い、本会の活動に対する市民の理解を広めます。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	資料・紙面の充実			手法を検討しながらPR強化	
達成目標	-----				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>①本会の活動について継続的に情報発信を行う。                  ②発信方法を工夫し、周知の対象となる人や地域に応じた情報発信に努める。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・ホームページやFacebook、「しゃきょうだより」を媒体とし、適時適切な情報発信を行う。                  (本会事業の紹介や報告、ボランティア情報、助成金情報等)</p> <p>②・本会の活動や会員募集についてパンフレットを作成し、各住民自治組織へ配布する。                  ・対象となる関係者に合わせ、回覧やポスティングなどによる情報提供を行う。                  ・プレスリリースを活用し、広域的な広報活動を行う。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	② 財源の安定確保と効果的な配分・執行				
取組内容	会費収入や事業収入等の確保に努めながら、財源の効果的な配分、効率的な予算執行に努めます。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	募集について検討・改善しながら実施			訪問・依頼活動の充実	
達成目標	賛助会費1000口の水準				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①世帯を対象とした一般会員の協力を得られるよう住民自治組織へ働きかける。</p> <p>②賛助会員の継続加入、また新規加入の賛同が得られるよう、企業や事業所を訪問し本会事業のPRを積極的に行う。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・住民自治組織に対して、本会の概要説明や会費納入の協力依頼を、音声付パワーポイントを活用して行う（5月）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地区担当職員が各地域の要望に沿った資材を揃え、住民自治組織代表者宅を訪問し会費納入の協力を依頼する（6月）。</li> <li>会費納入方法として、受付窓口の紹介や郵便局での口座振込取扱いについても周知し利用を呼びかける。</li> </ul> <p>②・賛助会員に対し、「しゃきょうだより」や「社協力カレンダー」などを郵送し、本会の情報や活動報告を定期的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員が企業や事業所を訪問し、本会のPRや新規加入の依頼を行う。</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	③ 経営状況の適時報告と協議				
取組内容	各事業の進捗状況を理事会、評議員会に報告し、必要に応じ経営上の重要事項に関する協議を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	継続的な協議				
達成目標	-----				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	理事会、評議員会を開催し、半期ごとに事業実施状況並びに収支状況について報告する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①総合企画委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・半期ごとに事業実績、収支状況について資料を作成する。</li> <li>・資料を基に各担当者において、課題等を検討し整理する。</li> <li>・委員会に資料を提出し、内容を協議する。</li> </ul> <p>②理事会、評議員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会、評議員会を開催し、半期ごとに事業実施状況並びに収支状況について報告する。</li> </ul>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	① 職員体制の整備と人材育成				
取組内容	持続的な組織運営のため計画的な職員採用と人材育成を図る。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	職員採用配置計画策定	検証と見直し			
達成目標	職員採用・配置計画を策定し、年次ごとに進捗の確認と検証を行う。				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①組織改編後の業務状況を検証し、職員採用や配置計画について再考する。</p> <p>②人材育成を目的とした研修を継続的に実施する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・事業の見直しを行い、必要に応じた職員の採用や配置を検討する。</p> <p>②・職員の職務遂行能力の伸長のため、人事評価制度に基づく目標管理や面談を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事評価制度の適正な運用のために必要な研修を実施する。</li> <li>・業務を通じた研修や外部団体による研修など、知識技能の習得を推奨する。</li> <li>・動画配信などの研修を活用し受講の機会を確保する。</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	② 事務事業の見直しと効率化				
取組内容	事務事業の実施状況と効果を検証し、改廃や方針の変更等について協議します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	継続的な検証・協議 <span style="float: right;">▶</span>				
達成目標	-----				

1 令和5年度を取組内容と達成目標

達成目標	事務事業の実施状況と成果の検証、課題整理などを行い、総合企画委員会に内容を報告する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度における事務事業の実施状況や成果、課題を整理する。</li> <li>事業の改廃や方針の変更などを検討する際に評価シート等を作成し資料とする。</li> <li>総合企画委員会に適宜報告、提案を行う。</li> </ul>

2 令和5年度を取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	③ 職員間の情報共有				
取組内容	組織全体で協力しながら目標を達成するため、課題や情報を共有します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	定例会議を毎月開催				
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	様々な機会あるいはツールを活用し、組織全体の情報を共有し、円滑な事業運営に努める。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>各課等から職員が参加する職員会議を開催し（毎月）、各課等の事業状況を確認し情報を共有する。また、課題等が生じた際には意見交換を行い解決に向けた手法を検討する。</li> <li>グループウェアを活用し、事務連絡や共有情報を発信し、円滑な事業運営に努める。</li> </ul>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	① 地域における主体的な活動の振興				
取組内容	地域への訪問活動を通じた実情把握を行い、情報提供その他の方法により地域における主体的な活動の振興を支援します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	取組実施と検証 <span style="float: right;">▶</span>				
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①生活支援体制整備事業を通して地域の資源についての情報収集を行い、台帳にまとめる。</p> <p>②生活支援体制整備事業における第2層協議体の設置数を3地区から4地区に増やす。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・コミュニティ協議会や地域での会合や行事などに赴き、実情把握や情報提供を行う（毎月）。</p> <p>・各地区の人口動態をまとめる（5月）。</p> <p>・各地区の情報をまとめ「地域資源台帳」、ホームページに掲載するとともに住民自治組織に周知する（8～9月）。</p> <p>・居場所づくり（ふれあいいきいきサロン）の取材を通し、台帳整備を行い、ホームページに掲載するとともに住民自治組織に周知する（8～9月）。</p> <p>・生活支援体制整備事業における第2層協議体について、現在活動している3地区（川原代、松葉、久保台）について、定期的に訪問し、話し合いが進むようコーディネートするとともに協議体の状況を台帳にまとめる（通年）。</p> <p>②・各コミュニティの福祉委員会や住民主体の話し合いの場に参加し、コーディネートするとともにその中から第2層協議体設置個所を1地区新設させる（12月）。</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	



重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	② ボランティアの育成・活動支援				
取組内容	ボランティア活動に関心がある方、これからボランティア活動をしたい方を対象とした講座を開催します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	年次毎に計画実施				
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①ボランティアへの参加促進とボランティアの育成を目的とした講座を実施する。</p> <p>②青少年ボランティアの定着。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・市民に関心があるテーマを選定し講師に依頼する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師と調整しカリキュラムを作成する。</li> <li>・「しゃきょうだより」やホームページなどにより参加者を募集する。</li> <li>・講座を開講する。</li> <li>・アンケート結果を集計し、総括するとともに参加者に地域活動に参加できるよう情報発信を行う。</li> </ul> <p>②・継続して育成ができるよう、青少年ボランティアスクールのプログラムや日程の調整を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「しゃきょうだより」やホームページなどにより参加者を募集する（6月）。</li> <li>・ボランティアスクール以外にもプログラムを実施する（7～8月）。</li> <li>・アンケート結果を集計し、総括するとともに報告書を作成する（11月）。</li> <li>・ボランティアスクール終了後も、ボランティア活動が継続できるよう本会イベントや地域イベントなどを通してボランティアとして参加できるものを企画し実施する（9月～3月）。</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	③ 地域福祉の活動拠点の充実				
取組内容	施設を有効活用し、機能充実による利用促進を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新たな来所機会の創出定着に向けた取組				
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	多様な方が集える交流イベントを開催し、新たな来所機会を創出する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>【中央支所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者スポーツの体験交流イベントを開催する。</li> </ul> <p>【佐貫西口支所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのある方もない方も集えるサロンを定期的に設ける。</li> </ul> <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用を控えている団体や個人に対し、定期的な声かけを行う。</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	① 災害ボランティアセンター開設に向けた体制整備				
取組内容	運営マニュアルの策定や訓練により、災害時にボランティアセンターを開設・運営するために必要な体制を整備します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	マニュアル完成（R2・以後随時見直し）、関係団体協議、用品整備				
達成目標	運営マニュアルの策定、関係機関との合意形成				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>災害ボランティアセンターの体制強化を図る。</p> <p>①災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を通し、運営マニュアルを見直し、改訂版を作成する。</p> <p>②協力体制を強化するため関係機関との協定を締結する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①運営マニュアルの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民や青年会議所などを交えた災害ボランティアセンター運営訓練を実施する（10月）。</li> <li>・運営訓練の成果を踏まえ、運営マニュアルを見直し、改訂版を完成させる（2月）。</li> </ul> <p>②体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する内容について龍ケ崎市と協議を行い、協定を締結する（5・6月）。</li> <li>・災害時の中間支援組織として、迅速に支援を行えるよう、行政及び民間企業・団体等との会合を行い、顔の見える関係づくりを進める（9月）。</li> </ul>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	② 障がい者自立化支援事業の充実				
取組内容	新たな福祉の店の開設と、既存の取組の充実を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新しい福祉の店の設置				
達成目標	新しい福祉の店の開設、新しい商品の取扱い開始				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	「福祉の店まいりゅう」の飲食提供における利便性の向上と既存の福祉の店の利用促進を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「福祉の店まいりゅう」の軽食提供について、利用者などから意見を聴取し反映させることで利便性を高める。</li> <li>②「カフェたつのこ」において、定期的に周知や利用促進を目的としたキャンペーンを開催する。</li> <li>③「福祉の店ひまわり」閉店後の実習生の対応や展開について検討する。</li> </ul>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	③ 生活支援に関する施策の検討				
取組内容	心身の障がいや認知症、経済的な事情等によって日常生活に課題のある方に対する施策を検討します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	施策の研究	関係機関調整			
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	地域の移動困難者の移動支援事業の構築。 令和6年4月から貸出車両と移動支援ボランティアを活用した移送サービスを実施できる体制を整える。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市福祉総務課と協議を行う（随時）。</li> <li>・実施に向けたスケジュールを作成する（5月）</li> <li>・近隣市町村（近隣4～5地区）の取組について再調査を行う（5～8月）。</li> <li>・実施方法・利用対象者・サービス範囲などまとめた企画書を作成する（9月）</li> <li>・実施に向けた企画書・予算書を作成する（10月）</li> <li>・企画書について、理事会・評議員会に説明する（11月）</li> <li>・実施要綱並びに予算について理事会・評議員会に提案・了解を得る（3月）</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅲ-a 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	① 総合福祉センター 施設の適正管理				
取組内容	施設の適正管理にもとづく有効的な活用方法を検討し、実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	有効的な活用方法を検討しながら実施				
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	利用者の意向や創意工夫により、利用者が快適に利用できる活動の場、くつろぎの場を提供する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①居室ごとに利用者が使いやすく快適に利用できる環境整備を実施していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多目的室や会議室の利用しやすい環境整備を図る。</li> <li>利用者が歓談やくつろぎしやすいロビーの環境整備を図る。</li> </ul> <p>②施設機能維持のための保守点検を定期的に行い、異常などがあった場合には適宜対応する。</p> <p>③利用者のニーズや意見の把握に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人利用者や団体利用者へのアンケート調査を実施する。</li> <li>随時、所管課との調整や情報共有を図る。</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅲ-a 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	①-2 総合福祉センター 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	施設を有効利用し、住民相互の交流を促進する事業を実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		季節ごとの行事を実施			→
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	多目的室や教養娯楽室の有効利用を図り、幅広い層の来館の機会を創出する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①多目的室を活用した研修会や講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い層の参加者を募る「運動プログラム」を開催する。</li> <li>多くの地域の方々にご利用をいただく健康診断の会場を提供する。</li> <li>気軽に参加できる「ニュースポーツ」を体験できるイベントを開催する。</li> </ul> <p>②教養娯楽室を活用した研修会や講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者を対象とした「暮らしに役立つ講座」を開催する。</li> <li>趣味活動の充実が図られる講座を開催する。</li> </ul> <p>③利用者同士の交流会や作品展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>長寿会会員の方々が趣味活動として作成した作品をロビーに展示する。</li> <li>利用者同士の交流が図られる季節イベントを開催する。</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	



重点課題	Ⅲ-ｂ 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	① ふるさとふれあい公園 施設の適正管理				
取組内容	利用者がそれぞれの目的に基づいて快適に利用できるよう適切な管理を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			適切な管理		
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	豊かな自然を基調とした良好な景観の中で活動できる場を提供する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者にわかりやすい設備の案内板や案内図の充実を図る。</li> <li>・利用者が快適に利用できるよう環境整備と美化に努める。</li> <li>・危険箇所の確認を行い、必要な対処を行い安心・安全な施設管理に努める。</li> <li>・利用者のニーズや意見を把握するためアンケートを実施する。</li> <li>・随時、所管課との調整や情報共有を図る。</li> </ul>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅲ-b 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	② ふるさとふれあい公園 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	健康促進や住民相互の交流、参加・体験型の事業を実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	交流等の事業の実施			→	
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	市民交流の場として既存事業の充実を図るとともに、新たな事業を実施し利用者層を拡大する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①感染症対策を講じるとともに対策緩和を見据えた中で、地域団体や住民の協力を得て、健康促進、交流、参加体験型の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子陶芸教室（7月）</li> <li>・親子絵画教室（8月）</li> <li>・陶芸絵付け体験教室（11月）</li> <li>・利用者交流会（12月）</li> </ul> <p>②新規事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくり事業として、野外ステージを会場に「太極拳の広場」を年2回実施する。</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-a 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① ひまわり園 実習や社会参加等の機会充実				
取組内容	一人ひとりの特性に応じた支援目標を定め、適切できめ細かい支援を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		一人ひとりの特性に応じた支援			→
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①一人ひとりの特性に応じた個別支援目標と支援計画の作成</li> <li>②就労支援における実習内容の充実</li> <li>③社会性を高められるための事業の実施</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 職員間でのケース会議を開催し、利用者の一人ひとりの特性に合わせた支援計画を作成、職員間で共有しきめ細かい支援を行う。</li> <li>②訓練事業として、福祉の店、公園での清掃などの実習及び軽作業の訓練を行い、就労訓練の充実を図る。</li> <li>③創作活動などの事業所内での取組みの充実と、公共施設等を活用した野外学習の実施。</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
	目標到達度		到達度	%

重点課題	IV-a 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	② ひまわり園 関係機関との連携・情報発信				
取組内容	関係機関との連携によりニーズ把握や情報提供を行う。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	ニーズの把握・情報提供			→	
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	関係機関との連携によるニーズ把握や情報提供により、利用者の受入や継続的な利用につなげる。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①特別支援学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当施設の概要や特色などの情報を提供、在校生保護者の意向を把握しながら利用を提案する。</li> <li>卒業後の進路として当施設の利用を検討している在校生に対し、実習の機会を設け、利用開始後に適切な支援が行えるよう、個性や特性、心身状況などについて把握する。</li> </ul> <p>②特定相談事業所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設での利用の様子、その他支援に必要な情報を提供するなど連携に努める。</li> <li>家庭環境などにより支援が困難な利用者や、アクシデントにより介入が必要な利用者にかかる課題解決のための連携に努める。</li> </ul>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-b 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① あざみ いきがいと安心を基調とした事業所経営				
取組内容	趣味活動や社会体験の機会の充実を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			活動の充実		
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	利用者が家庭やグループホーム等で充実した生活を送ることができるよう、支援する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者一人ひとりが、興味や趣味を活かした活動を提供する（週2日）。</li> <li>上記の活動が、家庭やグループホームでの生活にも活かせるように、随時、介護者やスタッフからの情報交換の機会を設ける。あわせて、その活動が、周りの人たちから褒められたり、評価されるような環境を作っていく。</li> </ul>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-b 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	② あざみ 関係機関との連携・情報発信				
取組内容	関係機関との連携により、ニーズの把握と情報提供を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			ニーズの把握と情報提供		
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	利用者に直接関係するグループホーム及び特別支援学校との利用者の情報等の共有を適切に図っていく。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① グループホームに入居する利用者 5 人について、連絡帳を用いて、送迎時に施設職員間で共有する。また、入居者の家族との情報交換を随時実施する。</p> <p>② 1ヶ月に1回は、サービス管理責任者同士による担当者会議を実施する。</p> <p>③ つくば特別支援学校在校生 2 人の実習生受入を実施する（6 月）。1 年後の利用に向けた担当者会議を実施する。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-c 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① 特定相談事業所 関係機関との連携による安定した事業経営				
取組内容	一人ひとりに適した支援を行うため、関係者との連携を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	適切な相談支援と困難ケースの受け入れ				
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	利用者の自立生活に向けた支援の充実。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①担当しているケースについて、できるだけ幅広く支援できるよう、様々な機関や組織と連携し、利用者の生活に必要な契約等の事務支援をする。</p> <p>②成年後見人制度等の活用を必要に応じて、相談支援専門員として、助言等の支援ができるようにしていく。</p> <p>③常に自宅外での生活を想定しながら、グループホームや入所施設等の情報を的確に把握し、すぐにニーズに応じた支援ができるようにしておく。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

(公社) 龍ヶ崎市シルバー人材センター

# 中長期計画進行管理シート

(令和4年度取組方針)



戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	① 女性会員の入会促進				
取組内容	多くの女性会員に、センター運営に参画してもらうため、会員以外の女性交流会や女性会員交流会・女性向け講習会、更に、女性限定の入会説明会を開催し、女性の入会を促進する。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	女性限定入会説明会定期開催	実施			
達成目標	-----				

### 1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	女性に限定した入会説明会を定期的で開催や、「新規シルバー女性向けセミナー」を開催し、就業中の女性会員による事例発表や意見交換を行い入会促進を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 女性限定の入会説明会の定期的開催 女性に限定した入会説明会を定期的で開催する。 (※新型コロナウイルス感染拡大の状況を見極めながら開催する。)</p> <p>(2) 当センター独自に「新規シルバー女性向けセミナー」の開催 シルバー人材センターに興味があり、新たに入会して就業する意欲のある女性を対象にセミナーを開催する。</p> <p>(3) 女性会員を増やすための調査・検討 女性が入会しやすい魅力あるセンターとするため、他市町村センターの先進的な取組事例を参考に、女性ならではの感性や経験を活かすことのできる就業について調査する。 また、昨年度実施したアンケート調査の結果を踏まえ、会員拡大の方策を検討する。</p>

### 2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	入会説明会やセミナーの参加者数を増やすため、広報などの周知方法を検討する必要がある。				
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 女性限定の入会説明会の定期開催 シルバー人材センター会議室において、8月22日に開催した。(参加者2名、内2名入会)</p> <p>(2) 龍ヶ崎市独自の「新規シルバー女性限定入会セミナー」の開催 12月6日、当センターにおいて、「新規シルバー女性限定入会セミナー」を開催した。(参加者7名、新規入会者2名)</p> <p>(3) 女性会員を増やすための調査・検討 上記「女性限定入会セミナー」の参加者全員にアンケートを実施した。(7名中7名回答) アンケートの答案を参考に、委員会で女性の入会に繋がる方法の協議・検討を行った。</p>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	入会説明会、女性向けセミナーの開催により4名入会

戦略目標		1 会員の拡大				
取組項目		② 積極的な周知・広報活動の実施				
取組内容		シルバー人材センターの活動等を広く市民に周知するため、市の理解と協力を得て、市広報紙を通じた事業紹介記事を定期的に掲載する。また、ホームページを随時更新するとともに、大型ショッピングセンターやイベントにおいてのPR活動やコミセン等公共施設へのリーフレット設置も継続して実施する。				
年次プラン		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実施				
達成目標		-----				

1 令和4年度の実施内容と達成目標

達成目標	ホームページの活用、会報誌及び市民向け「シルバーだより」の発行、市広報紙「りゅうぼー」への掲載、更にはコミュニティバスへのポスターの掲示など、あらゆる機会を活用し就業機会や会員の拡大を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ホームページの活用 当センターの目的や理念、事業内容を掲載するとともに、会報及び会員活動状況等を定期的に更新し、周知する。</p> <p>(2) 会報及び市民向け「シルバーだより」の発行 年2回発行している「会報りゅう〜」が、会員にとって一番身近なセンター事業の取組状況を把握する情報手段であるため、継続して発行する。さらに、市民向け「シルバーだより」の発行も継続して行う。</p> <p>(3) 普及啓発促進月間 10月がシルバー人材センターの普及啓発強化月間となっているため、大型SCや各種イベント会場でPR活動を行い、事業活動等の周知を図る。(※新型コロナウイルスの状況を見極めながら実施する。)</p> <p>(4) 市広報紙「りゅうぼー」等を活用した周知活動 市民への情報伝達手段として活用されている「りゅうぼー」へのセンター事業紹介や会員募集等記事を掲載するとともに、バスラッピングを継続することで就業機会や会員の確保につなげる。</p>

2 令和4年度の実施状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		計画に基づき実施。イベントでのPRの際、ブースを構え相談コーナーを設置する等、より多くの入会希望者を発掘する必要がある。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) ホームページの活用 仕事の依頼をHPで受け付けるシステムの機能改善を行った。その結果HPからの問い合わせ件数が増加し受注促進が図られた。</p> <p>(2) 会報及び市民向け「シルバーだより」の発行 「会報りゅう〜」26号を9月に、27号を2月に発行し、全会員に配布した。 市民向け「シルバーだより」6号を9月に、7号を2月に発行し市内全世帯に配布した。</p> <p>(3) 普及啓発促進月間 10月3日に「たつのこまち龍ヶ崎モール」において、県内一斉PRを実施し、リーフレット約300枚を配布し入会促進と仕事のお知らせ等について周知した。 また、毎年実施しているコミュニティセンター等公共機関(30ヶ所)へ約1,000枚のリーフレットを設置した。</p> <p>(4) 市広報紙「りゅうぼー」及びコミュニティバスへの掲載 「りゅうぼー」へセンター事業紹介や会員募集等の記事掲載を6回依頼し、就業機会や会員の拡大に繋がった。</p>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	りゅうぼー、会報により受注促進及び会員の拡大に繋がった

<b>戦略目標</b>	<b>1 会員の拡大</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 会員に対する社会参加活動の推進</b>				
<b>取組内容</b>	健康づくりに寄与する自主的組織活動、ボランティア活動等を充実させることにより、就業だけでなく、会員の生きがいに努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
<b>達成目標</b>	-----				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	健康寿命の延伸に寄与するため、就業を通じて社会との繋がりを持つことの大切さを周知するとともに、会員同士で定期的な楽しみことができる運動等の同好会活動の推進やボランティア活動を支援し、生涯にわたり健やかで幸せな生活の実現を目指す。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>(1) 会員による運動等を通じた健康づくりの支援 既存のウォーキング会、ゴルフ会などの他、令和3年度に立ち上げた手芸サークル活動について継続して推進する。 (※新型コロナウイルス感染拡大の状況を見極めながら実施する。)</p> <p>(2) 清掃美化活動の実施 JR 龍ヶ崎市駅東口駅前広場及び駅周辺の美化活動の実施</p>

2 令和4年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	新たに立ち上げた手芸サークルは月1回定期的に活動しており、会員の生きがいにや健康増進に寄与している。今後は独自事業化に向けて支援していく必要がある。			
<b>具体の活動実績及び成果</b>	<p>(1) 会員による運動等を通じた健康づくりの支援 ウォーキング会は年3回定期的に関催され、会員が楽しく健康づくりをしている。 手芸サークルは、毎月第2月曜日に活動しており、会員数も11名に増加し、2月には、まいんバザールに出店し手作り作品を販売した。来場者からも好評であった。</p> <p>(2) 清掃美化活動の実施 10月25日JR龍ヶ崎市駅東口駅前広場美化活動を実施し、30名の会員が参加した。 12月23日JR龍ヶ崎市駅前通り清掃美化活動を実施し、17名の会員が参加した。</p>			
<b>目標到達度</b>	<b>目標達成</b>	<b>到達度</b>	--- %	ウォーキング会、まいんバザール、美化活動の実施

<b>戦略目標</b>	<b>2 就業機会の確保</b>				
<b>取組項目</b>	<b>① 積極的な就業機会の確保</b>				
<b>取組内容</b>	シルバー人材センターの事業の周知を図り、受注を拡大するため、企業、事業所等への積極的な訪問や公共団体への支援活動を実施し、就業機会の拡大を図る。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
<b>達成目標</b>	-----				

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	事業所等への訪問や、市との協議を重ね公共事業の受注拡大を獲得し、就業拡大に努める。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>(1) 企業等の訪問 つくばの里工業団地や大型SC、中小企業、個人商店への訪問をし、新規就業先の獲得に努める。(※新型コロナウイルス感染拡大の状況を見極めながら実施する。)</p> <p>(2) 公共団体からの受注拡大 龍ヶ崎市シルバー人材センター協議会を年4回開催し、公共事業の受注拡大について協議を進める。また、役員等による市長、議長、県議会議員への支援要請活動も継続実施する。</p> <p>(3) 介護予防・日常生活支援総合事業 龍ヶ崎市地域包括支援センターと連携を図り、介護予防・日常生活支援総合事業を引き続き実施し、この事業に従事できる人材の育成に努め、女性会員の就業拡大を目指す。(※新型コロナウイルス感染拡大の状況を見極めながら実施する。)</p>

2 令和4年度 of 取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	企業に当センターの仕事を理解していただく取り組みを一層推進していく必要がある。			
<b>具体の活動実績及び成果</b>	<p>(1) 企業等の訪問 毎年5月につくばの里工業団地連絡協議会総会において工業団地内での受注拡大に向けたPR活動を行っていたが、令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった。今年度の企業訪問は、シルバー職員と委員による訪問とし、新規就業先の開拓に努めるためチラシ及びカレンダーの配布を11月下旬から12月上旬にかけて4班体制で行い、計91社を訪問した。</p> <p>(2) 公共団体からの受注拡大 8月に市長、市議会副議長、県議会議員に対する支援要請活動を継続して実施した。</p> <p>(3) 介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業 介護予防事業は、月15件程度であった利用件数は月25件程度となっており、受注高も増加している。</p>			
<b>目標到達度</b>	<b>目標達成</b>	到達度	--- %	新規開拓のため企業訪問の実施、介護予防事業の受注増

<b>戦略目標</b>	<b>2 就業機会の確保</b>				
<b>取組項目</b>	<b>② 会員の就業マナーや顧客サービス意識の向上</b>				
取組内容	接遇講習会等を開催し、接客マナーやサービス意識の向上を図る。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	定期的に接遇講習会等を実施し、会員の接客マナーや顧客サービスの向上を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 会員の就業マナーや顧客サービス意識の向上 会員の就業場所や環境・経験・慣れによる就業マナーの乱れを防止するため、接遇講習会等を開催し、接客マナーや顧客サービスの向上を図る。</p>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	総会時に接遇研修を開催するなど検討する必要がある。				
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 会員の就業マナーや顧客サービスの意識向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月21日、龍ヶ崎市地域福祉会館において、派遣会員を対象に「高齢者パソコン入門講習」を開催し、5名参加した。</li> </ul> <p>(2) 会員研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3月26日、龍ヶ崎消防署において、AED講習会を実施した。(人数制限のため5名の参加)</li> </ul>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	会員のスキル向上のため研修会の開催

<b>戦略目標</b>	<b>2 就業機会の確保</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 労働者派遣事業の推進</b>				
<b>取組内容</b>	民間事業所等への積極的な訪問活動を行い、事業内容等の確認を行った上で労働者派遣事業の推進及び就業機会の拡大に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
<b>達成目標</b>	-----				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	現状の請負内容を精査し、企業との協議を重ね、一般労働者派遣事業への切替を推進する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 一般労働者派遣事業の推進 「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、一般労働者派遣事業を実施し、会員の就業機会の拡大を図るとともに、「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に沿った運営を行う。

2 令和4年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>		<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		請負と派遣の違いを概ね理解はしてもらっているが、即、切換えとはいかないので協議を重ねる必要がある。			
具体の活動実績及び成果	(1) 一般労働者派遣事業の推進 ・昨年度に引き続き、茨城県シルバー人材センター連合会に、請負作業の範疇を超えていると判断された企業とは派遣契約に切り替えていただくよう協議したが、新たな派遣契約の締結には至らなかった。 ・鳥インフルエンザが流行した12月から1月にかけて、期間限定とはなったが龍ヶ崎市と新たに派遣契約を締結し、牛久沼水辺公園の消毒作業を行った。				
<b>目標到達度</b>	<b>目標達成</b>	到達度	---	%	期間限定の派遣契約を1者締結



戦略目標		3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目		① ワークシェア等による就業機会の均等化				
取組内容		請負就業においては月10日・週20時間の制限、派遣事業においては週20時間から29時間への制限緩和の取り組みを強化するため、ワークシェアリングによる就業を推進する。				
年次プラン		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実施				
達成目標		-----				

1 令和4年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	公平な就業機会の確保と未就業会員・新会員への仕事の提供。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ワークシェアリングの実施 公平な就業機会の確保に向けて年2回のワークシェアリングを実施し、未就業会員や新会員への仕事の提供をするとともに、就業意思の確認や就業率の向上に取り組む。 (※新型コロナウイルス感染拡大の状況を見極めながら実施する。また、書面による参加も検討する。)</p> <p>(2) 公平な就業機会の確保 令和3年度に実施した会員アンケート調査結果を踏まえ、会員の公平な就業機会の確保について検討する。</p>

2 令和4年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題				
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		ワークシェアリングの参加率は約80%になるものの、さらなる参加率の向上を目指すべく、会員への参加を求める。				
具体の活動実績及び成果	(1) ワークシェアリングの実施					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回・・・8月29日から9月2日まで実施    会員458名中、372名(うち書面参加321名、来所51名、男性269名、女性103名)が参加。参加率は81.2%。 ※【参考】令和3年度</li> <li>第1回・・・8月30日から9月3日まで実施    会員457名中、342名(うち書面参加320名、来所22名、男性242名、女性100名)が参加。参加率は75.0%。</li> <li>第2回・・・1月30日から2月3日まで実施    会員472名中、380名(うち書面参加316名、来所64名、男性334名、女性138名)が参加。参加率は80.5%。 ※【参考】令和3年度</li> <li>第2回・・・1月31日から2月4日まで実施    会員461名中、366名(うち書面参加310名、来所56名、男性266名、女性100名)が参加。参加率は79.4%。</li> </ul>					
	目標到達度	目標達成	到達度	---	%	年2回のワークシェアリングを実施

<b>戦略目標</b>	<b>3 安全就業・適正就業の徹底</b>				
<b>取組項目</b>	<b>② 安全教育・指導、研修会、講習会の強化</b>				
取組内容	就業における事故・怪我の防止のための研修会や救命講習会等の各種講習会を開催し、安全意識の啓発を図る。また、各種技能講習会を開催し、依頼の多い職種にも即応できる体制づくりに努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	安全等講習会では、安全就業に対する意識の高揚を図り、技能講習会では、即応できる体制づくりに努める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 各種研修会への参加 安全適正就業等に関する知識向上を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会が主催する各種研修会等に積極的に参加する。</p> <p>(2) 技能講習会の開催 後継者育成が課題となるため、剪定・草刈・障子襖の技能講習会を定期的を開催するとともに、必要に応じて外部講師を招いての技能講習会も開催する。また、就業意欲がある新会員は随時就業現場に赴き技能講習を受け早期就業を目指す。</p> <p>(3) 安全・安心等講習会の開催 就業中の事故・怪我防止のため技能講習会を開催し、あわせて安全に対する講習も行い、安全就業に対する意識の高揚を図る。また、AEDによる救命救急講習会を開催し、就業先や地域、家庭での万が一に備えた知識の向上を目指す。</p> <p>(4) 介護・生活支援講習会の開催 女性会員の就業機会を継続して確保するため、有資格者向けの講習会や介護予防・日常生活支援総合事業の担い手を育成するための講習会を開催する。 (※新型コロナウイルス感染拡大の状況を見極めながら開催する。)</p>

### 2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		安全就業の意識を醸成するためには、対象となる就業会員に対し定期的に講習会等への参加を求める必要がある。			
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果	<p>(1) 各種研修会への参加 3月1日に茨城県シルバー人材センター連合会主催で茨城県総合福祉会館にて開催された、安全就業に係わる研修会に事務局から理事長、事務局長、係長の3名と草刈り・剪定に従事する会員3名の計6名が参加した。</p> <p>(2) 技能講習会の開催 茨城県シルバー人材センター連合会と連携し、介護補助スタッフ講習会を開催した。この講習会では一般市民でも参加可能だったため、市民1名が参加し、講習会后シルバーへ入会した。</p>				
	開催日	内容	場所	参加者数	
	9月6日～8日	介護補助スタッフ講習会	シルバー人材センター会議室	5名	
	<p>(3) 安全・安心等講習会の開催 今年度は新型コロナ感染防止の為、自粛した。</p> <p>(4) 介護・生活支援講習会の開催 11月22日に当センター会議室にて、総合事業における支援員のレベルアップのため「総合事業におけるレベルアップ研修会」開催し、支援員として就業する会員16名が参加した。</p>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	各種研修会、安全講習会への参加



<b>戦略目標</b>	<b>3 安全就業・適正就業の徹底</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 各種規定等に基づく安全就業に対する取組みの強化</b>				
<b>取組内容</b>	毎月15日の「安全の日」の更なる周知に努め、平成26年度に策定した「安全就業基準」に基づく安全パトロールを実施し、安全就業・事故防止に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
<b>達成目標</b>	-----				

1 令和4年度の実施内容と達成目標

<b>達成目標</b>	「安全は全てに優先する」を会員の共通認識として掲げ、安全・適正就業の徹底を図る。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>(1) 安全就業の推進 会員の共通認識として「安全はすべてに優先する」を掲げ、毎月15日を「安全の日」と定め会員への周知徹底を図る。 また、当センター独自の「安全・適正就業推進大会」を開催し安全適正就業意識の向上を図る。</p> <p>(2) 安全就業基準の改正及び周知 安全就業基準の改正を行い、安全対策の徹底を図るとともに、発注者（市民等）への周知・徹底を図り理解を得る。</p> <p>(3) 安全パトロール 安全基準に基づき、安全委員が定期的に就業現場の巡回パトロールを実施し、安全点検を行い検証する。（※新型コロナウイルス感染拡大の状況を見極めながら実施する。）</p> <p>(4) 適正就業の推進 公益社団法人として、より高いコンプライアンスが求められることから、適正就業に積極的に取り組み、月10日程度、週20時間への対応を強化する。</p>

2 令和4年度の実施状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>				
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	安全・適正就業を徹底するため、継続して会員への注意喚起を促す必要がある。				
<b>具体の活動実績及び成果</b>	<p>(1) 安全就業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2月22日に、龍ヶ崎市シルバー人材センターが主催の「安全就業推進大会」を開催した。本大会では、実際に当センターで起きた事故事例を紹介し、注意喚起を行った。</li> <li>また、茨城県シルバー人材センター連合会主催の「安全就業推進大会」においては、当センターの取り組みに対し、昨年の「優良賞」に続き、「優秀賞」が授与された。</li> </ul> <p>(2) 安全就業基準の改正及び周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他シルバー人材センターにて剪定中の事故が相次いだことから、当センターでは剪定に関わる安全就業基準の改定及び周知を行い、安全就業基準の徹底順守を図った。また、会員向けに新型コロナの情報や熱中症対策の情報提供も行った。</li> </ul> <p>(3) 安全パトロール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎月15日を「安全の日」と定め、年6回の安全パトロールを実施し、パトロール中に問題点を確認できた現場では、改善するようその場で指導した。</li> </ul> <p>(4) 適正就業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>剪定・草刈等の繁忙期に依頼が集中する内容を精査し、依頼の受け方や手配の仕方について継続協議を行った。</li> </ul>				
<b>目標到達度</b>	目標達成	到達度	---	%	安全・適正就業の徹底を図るための就業基準の改正

戦略目標		4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目		① 組織運営体制の強化				
取組内容		公益法人制度改革や消費税法改正等に伴う事務処理が複雑化する中、役職員の資質向上が求められており、法制度や組織として制度を理解するため、各種研修等に積極的に参加する。				
年次プラン		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実施				
達成目標		-----				

1 令和4年度の実行内容と達成目標

達成目標	拡大する業務への対応、多様化する業務処理を担う職員体制を強化し、事務局組織の安定化を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 事務局体制の強化</p> <p>会員の増加や新規事業等による事業の拡大など、多様化する業務処理を担う事務局体制を強化するため、近年の補助制度の変化にも的確に対応しつつ、適材かつ適切な人事配置を行い、事務局組織の安定化を図る。</p> <p>今年度、新規に採用した職員に対し、業務や接遇について指導するとともに研修会へ参加させるなど適切な人材育成に努める。</p>

2 令和4年度の実行状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		現在の人員でどうにか業務を遂行しているが、職員の負担が大きいため、人員を増やし事務局体制を強化する必要がある。		
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果	<p>(1) 事務局体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務量が多様化・増加し、負担が増大している中で、限られた人員により適切な人事配置を行い、業務を遂行した。</li> <li>令和4年度末に嘱託職員1名の退職が決まったことから、業務負担を削減させるために、新年度より嘱託職員の採用を決定した。</li> </ul> <p>(2) 地域班活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していた地域班活動については、委員会で協議し、委員の属している5地区で再開した。</li> </ul> <p>令和5年度は全16地区の開催を目指しており、「まかせてくれっか事業」の依頼を地区ごとに対応できるような班づくりを進めていく。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	--- %	人員体制の見直し及び退職職員分の職員採用

<b>戦略目標</b>	<b>4 組織体制と財政基盤の強化</b>				
<b>取組項目</b>	<b>② 事務所以外の拠点づくり</b>				
取組内容	事業の多様化によるスペース不足や会員の居場所づくり、さらには地域に密着したシルバーを目指すため、新たな活動拠点の確保及び地域コミュニティの場も含めた「集いの場」の設置を検討する。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討				
達成目標	-----				

1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	新たな活動拠点の確保及び地域コミュニティの場も含めた「集いの場」設置に向けて、シルバー人材センター内で検討する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 活動拠点等の確保</p> <p>事業の多様化、会員や業務量の増加等に伴い、相当の作業スペースや会員との打ち合わせ場所等の確保が必要であるが、築30年以上の現在の事務所には十分なスペースがない。作業所と会議室を併用による作業効率への弊害の解消や会員が気軽に集えるスペースの確保に向けた検討を継続して行う。</p> <p>また、地域に密着したシルバー人材センターを目指すため、地域の会員だけでなく近隣住民も気軽に立ち寄り交流できる「集いの場」の設置を検討する。</p>

2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	現状において移転先の候補もないため、限られたスペースを効率よく活用していく必要がある。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 活動拠点等の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作業所と会議室の共用により作業効率が悪いいため、龍ヶ崎市シルバー人材センター協議会において、新たな活動拠点の確保に向けた協議・検討を行った。</li> <li>現段階においては、「新たな活動拠点」や「集いの場」の設置には至っていない。</li> </ul>			
目標到達度	未達成	到達度	--- %	新たな活動拠点及び集いの場設置に向けた継続協議

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	③ 財政基盤の強化				
取組内容	<p>健全な財政運営を図るため、全国シルバー人材センター事業協会や茨城県シルバー人材センター連合会の施策に積極的に参画するとともに、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努める。</p> <p>また、市の補助金は、事業の拡大と円滑な運営、国の交付金拡大に繋がるため、市との更なる連携を図り、高齢化対策等への貢献度をより高め、財源確保に努める。</p>				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和4年度の取組内容と達成目標

達成目標	更なる躍進を遂げるため、安定した交付金・補助金の確保に努める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 財政基盤の確立</p> <p>公益法人としてコンプライアンス（法令順守）を常に意識し、経費削減等による効率的な財政運営に努める。</p> <p>法人運営における国の交付金や市の補助金は重要な財源であるため、全シ協や県シ連の施策に積極的に参画するなど、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努めるとともに、市と更なる連携を図り、高齢化対策等への貢献度をより高めることにより、安定した補助金の確保に努める。</p>

### 2 令和4年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	法令を遵守するとともに経費削減と適正な財政運営に努めていく。今後も関係機関への働きかけを行うとともに、適正な交付金確保に努める必要がある。				
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 財政基盤の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>法人運営における国の交付金や市の補助金は重要な財源であるため、8月30日に龍ヶ崎市長、市議会副議長、県議会議員に要望書を提出し、更なる理解と支援を求め、シルバー人材センター事業の推進のために必要なセンターに対する補助金等の確保及び公共事業の発注拡大を要望した。</li> </ul>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	交付金等の確保及び公共事業拡大の要望

(公社) 龍ヶ崎市シルバー人材センター

# 中長期計画進行管理シート

(令和5年度取組方針)

<b>戦略目標</b>	<b>1 会員の拡大</b>				
<b>取組項目</b>	<b>① 女性会員の入会促進</b>				
取組内容	多くの女性会員に、センター運営に参画してもらうため、会員以外の女性交流会や女性会員交流会・女性向け講習会、更に、女性限定の入会説明会を開催し、女性の入会を促進する。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	女性限定入会説明会定期開催	実施			
達成目標	-----				

### 1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	女性に限定した入会説明会の定期開催や「新規シルバー女性向けセミナー」を開催し、就業中の女性会員による事例発表や意見交換を行い入会促進を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 女性限定とした入会説明会の定期開催 女性に限定した入会説明会を定期的に行う。</p> <p>(2) 当センター独自に「新規シルバー女性向けセミナー」の開催 シルバー人材センターに興味があり、新たに入会して就業する意欲のある女性を対象にセミナーを開催する。</p> <p>(3) 女性会員を増やすための調査・検討 女性が入会しやすい魅力あるセンターとするため、他市町村センターの先進的な取組事例を参考に、女性ならではの感性や経験を活かすことのできる就業について調査する。</p>

### 2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	② 積極的な周知・広報活動の実施				
取組内容	シルバー人材センターの活動等を広く市民に周知するため、市の理解と協力を得て、市広報紙を通じた事業紹介記事を定期的に掲載する。また、ホームページを随時更新するとともに、大型ショッピングセンターやイベントにおいてのPR活動やコミセン等公共施設へのリーフレット設置も継続して実施する。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				→
達成目標	-----				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	ホームページの活用、会報誌及び市民向け「シルバーだより」の発行、市広報紙「りゅうほー」への掲載など、あらゆる機会を活用し就業機会や会員の拡大を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ホームページの活用 当センターの目的や理念、事業内容を掲載するとともに、会報及び会員活動状況等を定期的に更新し、周知する。</p> <p>(2) 会報及び市民向け「シルバーだより」の発行 年2回発行している「会報りゅう〜」が、会員にとって一番身近なセンター事業の取組状況を把握する情報手段であるため、継続して発行する。さらに、市民向け「シルバーだより」の発行も継続して行う。</p> <p>(3) 普及啓発促進月間 10月がシルバー人材センターの普及啓発強化月間となっているため、大型SCや各種イベント会場でPR活動を行い、事業活動等の周知を図る。</p> <p>(4) 市広報紙「りゅうほー」等を活用した周知活動 市民への情報伝達手段として活用されている「りゅうほー」へのセンター事業紹介や会員募集等記事を掲載することで就業機会や会員の確保につなげる。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	③ 会員に対する社会参加活動の推進				
取組内容	健康づくりに寄与する自主的組織活動、ボランティア活動等を充実させることにより、就業だけでなく、会員の生きがいをづくりに努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				→
達成目標	-----				

### 1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	健康寿命の延伸に寄与するため、就業を通じて社会との繋がりを持つことの大切さを周知するとともに、会員同士で定期的な楽しみことができる運動等の同好会活動の推進やボランティア活動を支援し、生涯にわたり健やかで幸せな生活の実現を目指す。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 会員による運動等を通じた健康づくりの支援                  既存のウォーキング会、ゴルフ会などの他、令和3年度に立ち上げた手芸サークル活動について継続して推進する。                  また、脳の活性化やストレスを軽減する効果があるとされ、令和4年度に発足した音読会の会員拡充を図る。</p> <p>(2) 清掃美化活動の実施                  JR 龍ヶ崎市駅東口駅前広場及び龍ヶ崎市駅周辺の美化活動を継続して実施する。</p>

### 2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	



<b>戦略目標</b>	<b>2 就業機会の確保</b>				
<b>取組項目</b>	<b>① 積極的な就業機会の確保</b>				
<b>取組内容</b>	シルバー人材センターの事業の周知を図り、受注を拡大するため、企業、事業所等への積極的な訪問や公共団体への支援活動を実施し、就業機会の拡大を図る。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
<b>達成目標</b>	-----				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	事業所等への訪問や、市との協議を重ね公共事業の受注拡大を獲得し、就業拡大に努める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 企業等の訪問 つくばの里工業団地や大型SC、中小企業、個人商店への訪問をし、新規就業先の獲得に努める。 新たに加入した商工会を通じて事業所へのPR活動を行い新規受注の獲得に努める。</p> <p>(2) 公共団体からの受注拡大 龍ヶ崎市シルバー人材センター協議会を年4回開催し、公共事業の受注拡大について協議を進める。また、役員等による市長、議長、県議会議員への支援要請活動も継続実施する。</p> <p>(3) 介護予防・日常生活支援総合事業 市地域包括支援センターと連携を図り、介護予防・日常生活支援総合事業を引き続き実施し、この事業に従事できる人材の育成に努め、女性会員の就業拡大を目指す。 また、市新規事業である産前産後家事等支援事業に積極的に参入し受注拡大を目指す。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	<b>%</b>	

<b>戦略目標</b>	<b>2 就業機会の確保</b>				
<b>取組項目</b>	<b>② 会員の就業マナーや顧客サービス意識の向上</b>				
取組内容	接遇講習会等を開催し、接客マナーやサービス意識の向上を図る。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	定期的に接遇講習会等を実施し、会員の接客マナーや顧客サービスの向上を図る。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 会員の就業マナーや顧客サービス意識の向上 会員の就業場所や環境・経験・慣れによる就業マナーの乱れを防止するため、接遇講習会等を開催し、接客マナーや顧客サービスの向上を図る。

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

<b>戦略目標</b>	<b>2 就業機会の確保</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 労働者派遣事業の推進</b>				
取組内容	民間事業所等への積極的な訪問活動を行い、事業内容等の確認を行った上で労働者派遣事業の推進及び就業機会の拡大に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	現状の請負内容を精査し、企業との協議を重ね、一般労働者派遣事業への切替を推進する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 一般労働者派遣事業の推進 「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、一般労働者派遣事業を実施し、会員の就業機会の拡大を図るとともに、「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に沿った運営を行う。

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標		3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目		① ワークシェア等による就業機会の均等化				
取組内容	請負就業においては月10日・週20時間の制限、派遣事業においては週20時間から29時間への制限緩和の取り組みを強化するため、ワークシェアリングによる就業を推進する。					
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	実施					
達成目標	-----					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	公平な就業機会の確保と未就業会員・新会員への仕事の提供。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ワークシェアリングの実施 公平な就業機会の確保に向けて年2回のワークシェアリングを実施し、未就業会員や新会員への仕事の提供をするとともに、就業意思の確認や就業率の向上に取り組む。</p> <p>(2) 公平な就業機会の確保 令和4年に策定した「継続就業に関する基準」を適正に運用し、会員の公平な就業機会の確保に努める。</p> <p>(3) 新規入会者に対し、入会時面談を実施し、会員の希望を把握し、早期就業につなげる。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目	② 安全教育・指導、研修会、講習会の強化				
取組内容	就業における事故・怪我の防止のための研修会や救命講習会等の各種講習会を開催し、安全意識の啓発を図る。また、各種技能講習会を開催し、依頼の多い職種にも即応できる体制づくりに努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				→
達成目標	-----				

### 1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	安全等講習会では、安全就業に対する意識の高揚を図り、技能講習会では、即応できる体制づくりに努める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 各種研修会への参加 安全適正就業等に関する知識向上を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会が主催する各種研修会等に積極的に参加する。</p> <p>(2) 技能講習会の開催 後継者育成が課題となるため、剪定・草刈・障子襖の技能講習会を定期的を開催するとともに、必要に応じて外部講師を招いての技能講習会も開催する。また、就業意欲がある新会員は随時就業現場に赴き技能講習を受け早期就業を目指す。</p> <p>(3) 安全・安心等講習会の開催 就業中の事故・怪我防止のため技能講習会を開催し、あわせて安全に対する講習も行い、安全就業に対する意識の高揚を図る。また、AEDによる救命救急講習会を開催し、就業先や地域、家庭での万が一に備えた知識の向上を目指す。</p> <p>(4) 介護・生活支援講習会の開催 女性会員の就業機会を継続して確保するため、有資格者向けの講習会や介護予防・日常生活支援総合事業の担い手を育成するための講習会を開催する。</p>

### 2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

<b>戦略目標</b>	<b>3 安全就業・適正就業の徹底</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 各種規定等に基づく安全就業に対する取組みの強化</b>				
<b>取組内容</b>	毎月15日の「安全の日」の更なる周知に努め、平成26年度に策定した「安全就業基準」に基づく安全パトロールを実施し、安全就業・事故防止に努める。				
<b>年次プラン</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
<b>達成目標</b>	-----				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	「安全は全てに優先する」を会員の共通認識として掲げ、安全・適正就業の徹底を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 安全就業の推進 会員の共通認識として「安全はすべてに優先する」を掲げ、毎月15日を「安全の日」と定め会員への周知徹底を図る。 今年度は、特に草刈り時の飛び石による事故防止について、会員に周知徹底する。</p> <p>(2) 安全就業基準の周知徹底 安全就業基準の周知を行い、安全対策の徹底を図るとともに、発注者（市民等）への周知・徹底を図り理解を得る。</p> <p>(3) 安全パトロール 安全基準に基づき、安全委員が定期的に就業現場の巡回パトロールを実施し、安全点検を行い検証する。</p> <p>(4) 適正就業の推進 公益社団法人として、より高いコンプライアンスが求められることから、適正就業に積極的に取り組み、月10日程度、週20時間への対応を強化する。</p>

2 令和5年度の取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	<b>%</b>	

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	① 組織運営体制の強化				
取組内容	公益法人制度改革や消費税法改正等に伴う事務処理が複雑化する中、役職員の資質向上が求められており、法制度や組織として制度を理解するため、各種研修等に積極的に参加する。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	拡大する業務への対応、多様化する業務処理を担う職員体制を強化し、事務局組織の安定化を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 事務局体制の強化</p> <p>会員の増加や新規事業等による事業の拡大など、多様化する業務処理を担う事務局体制を強化するため、近年の補助制度の変化にも的確に対応しつつ、適材かつ適切な人事配置を行い、事務局組織の安定化を図る。</p> <p>今年度、新規に採用した職員に対し、業務や接遇について指導するとともに研修会へ参加させるなど適切な人材育成に努める。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	② 事務所以外の拠点づくり				
取組内容	事業の多様化によるスペース不足や会員の居場所づくり、さらには地域に密着したシルバーを目指すため、新たな活動拠点の確保及び地域コミュニティの場も含めた「集いの場」の設置を検討する。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討				
達成目標	-----				

### 1 令和5年度を取組内容と達成目標

達成目標	新たな活動拠点の確保及び地域コミュニティの場も含めた「集いの場」設置に向けて、シルバー人材センター内で検討する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 活動拠点等の確保</p> <p>事業の多様化、会員や業務量の増加等に伴い、相当の作業スペースや会員との打ち合わせ場所等の確保が必要であるが、築30年以上の現在の事務所には十分なスペースがない状況である。</p> <p>現在、市において事務所の移転について検討していることから、当センターにおいても事務所並びに作業所や会議室等十分なスペースを確保できるよう市と協議していく。</p> <p>また、地域に密着したシルバー人材センターを目指すため、地域の会員だけでなく近隣住民も気軽に立ち寄り交流できる「集いの場」の設置も引き続き検討していく。</p>

### 2 令和5年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	



戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	③ 財政基盤の強化				
取組内容	<p>健全な財政運営を図るため、全国シルバー人材センター事業協会や茨城県シルバー人材センター連合会の施策に積極的に参画するとともに、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努める。</p> <p>また、市の補助金は、事業の拡大と円滑な運営、国の交付金拡大に繋がるため、市との更なる連携を図り、高齢化対策等への貢献度をより高め、財源確保に努める。</p>				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>更なる躍進を遂げるため、安定した交付金・補助金の確保に努める。</p> <p>また、10月から施行される適格請求書保存方式（インボイス制度）について、適正な運用に努める。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 財政基盤の確立                  公益法人としてコンプライアンス（法令順守）を常に意識し、経費削減等による効率的な財政運営に努める。                  法人運営における国の交付金や市の補助金は重要な財源であるため、全シ協や県シ連の施策に積極的に参画するなど、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努めるとともに、市と更なる連携を図り、高齢化対策等への貢献度をより高めることにより、安定した補助金の確保に努める。</p> <p>(2) インボイス制度対応                  インボイス制度に対応するため、システムの改修や制度の把握に努め、適正な運用に努める。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	